

第六十九回帝國議會
衆議院

重要肥料業統制法案委員會會議錄(速記)第三回

付託議案

重要肥料業統制法案(政府提出)

會議

昭和十一年五月十五日(金曜日)午前十時十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 西村丹治郎君

理事矢野庄太郎君 理事北原阿智之助君

理事河野 一郎君 理事松田喜三郎君

村上 國吉君 日比野民平君

中野 邦一君 岡本實太郎君

助川啓四郎君 岩瀬 亮君

服部 岩吉君 鶴 惣市君

加藤 賢司君 平野 力三君

守屋 榮夫君 三宅 正一君

野中 徹也君

同月十四日委員佐竹晴記君辭任ニ付其ノ補

闕トシテ三宅正一君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十五日委員北原阿智之助君及村上國吉

君辭任ニ付其ノ補闕トシテ松田喜三郎君及

土屋寛君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十五日理事北原阿智之助君ノ補闕トシ

テ松田喜三郎君理事ニ當選セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 島田 俊雄君

商工大臣 小川郷太郎君

出席政府委員左ノ如シ

對滿事務局次長 青木 一男君

農林政務次官 田邊 七六君

農林省農務局長 戸田 保忠君

商工政務次官 池田 秀雄君

商工參與官 寺島 權藏君

商工省工務局長 岸 信介君

商工書記官 小金 義照君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如

シ

對滿事務局事務官 竹内 徳治君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

重要肥料業統制法案(政府提出)

○西村委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマ

ス、政府委員ノ方デ一寸釋明ガアルサウデ

ス

○小金政府委員 配布致シマシタ硫安生産

費調ノ資料ニ付キマシテ、一寸説明ヲ申上

ゲマス、此イ、ロ、ハ、ニ、ホ、此五社ニ

付テ生産費ノ調ベタモノヲ書キ上ゲテ見マ

シタノデアリマスガ、是ハ昨年ノ會社ト同

一ノ會社デハゴザイマセス、備考ニ御斷リ

シテ置キマシタ通りノ事實デアリマシテ、

直接生産費ト云フ欄ヲ設ケテ居リマスガ、

是ハ昨年配布致シマシタ金利及ビ銷却費ヲ

控除シタルモノノ欄ニ相當スル數字ダト心

得テ居リマス、是ハ昨年ニ比シマシテ、少

シ上リ氣味ニナツテ居リマス、是ハ吾々ノ

方デ色々調査致シマシタ所、石炭、硫酸ノ

原料タル硫化鐵、賃銀ノ指數等ガ少シ上ツテ

居リマスノデ、其事ヲ參考ニマデ附加シテ

置キマス

○河野委員 昨日御尋致シマシタ所デ、大

體ノ當局ニ對スル各般ニ互ツテノ質疑ハ一

應濟マシタノデアリマスルガ、本日茲ニ御

尋致シタイノハ、要スルニ本案施行ニ際シ

マシテ、當局ガ如何ニ之ヲ運用シテ參ラレ

ルカ、乃至吾々ト致シマシテ本案ノ缺陷ト

見ルベキ點ニ對シテ、當局ハ如何ニ考ヘテ

オ居デニナルカ、更ニ又本案施行ニ依ツテ

農村ニ齎ス所ノ影響、其缺陷ト見ルベキモ

ノニ對シテ、吾々ノ希望スル所ニ對シテ、

當局ハ如何ニ御考ニナルカト云フ點ニ付

テ、當局ノ明確ナル御答辯ヲ得マシテ、吾

吾ノ本案ニ對スル態度決定ノ上ニ資シタイ

ト考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ當

局ニ於カレマシテモ十分其點ヲ御留意下サ

イマシテ、率直明確ニ御答辯願ヒタイノデ

アリマス、唯徒ニ質疑ヲ繰返シマシテ、此

會期切迫ノ折ニ時間ヲ潰スコトハ、吾々甚

ダ不本意デアリマスカラ、其點ヲ諒トセラ

レテ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス、即チ

昨日モ申上ゲマシタ通り、吾々ノ肥料政策

ニ對スル根本精神ト申シマスカ、指導原理

ハ、何處マデモ生産ヲ多量ニ致シマシテ、

豊富ナル肥料ヲ安價ニ農村ニ配給スル、隨

テ又一朝有事ノ際ニ當リ國防的ニモ、又農

村ノ肥料ニ對シテモ、事ヲ缺カナイダケノ

用意ハ常ニ持ツテ居ナケレバイカヌト云フ

立前カラ致シマシテ、現在ノ需給關係、本

日茲ニ戴キマシタ資料ニ依ツテ見マシテモ、

數年來依然トシテ其需給ノ上ニ於テハ吾々

甚ダ不本意ナガラ政府當局ノ指導ガ宜シキ

ヲ得タトハ考ヘラレヌノデアリマス、隨テ

本法施行後ニ於テ當局ハ果シテ如何ニ運用

セラレルカ、如何ニ製造ノ助長ヲセラル、

方策デアルカ、此點ニ付キマシテハ昨日ノ

御答辯ニ依リマスルト、差當リ別ニ確乎タ

ル政府ニ御意見モナイヤウデアリマス、甚ダ是ハ遺憾デアリマスルガ、サウ云フ風ニ致シマスルト、當局ト吾々トハ其間ニ相當ノ、希望ト申シマスカ、意見ノ喰違ヒガアルノデアリマスケレドモ、更ニ之ヲ補フ意味ニ於テ吾々ノ希望シマス所ハ、或ル一定ノ數量ヲ常ニ備荒的ニ貯藏シテ置ク必要ガアルガラウ、一朝疏安ノ値段ガ非常ニ上ツタ場合ニハ、ソレニ對シテ政府ハ之ヲ解除シテ賣出サセル、乃至ハ一朝有事ノ際ニハ其貯藏シテアルモノヲ一時急場ノ凌ギニ使フト云フヤウナ意味合デ、是非共此貯藏ハ吾等トシテハ政府ニ對シテ希望セナケレバナラヌノデアリマス、所ガ本案ノ内容ヲ見マスト、其點ニ於テハ何等觸レテ居ラレヌ、唯一片ノト申シテハ少シ言葉ガ過ギルカモ知レヌガ、法文法規ノ上ニ於テ肥料ノ運用ヲシテ參ラウト云フコトデアリマスルガ、凡ソドウ云フ仕事ヲシマシテモ、如何ニ官權ノ運用ニ妙ヲ得テ居リマシテモ、何モ無シニ握リ拳デサウ世ノ中ノコトガ旨ク行クモノデハナイ、殊ニ經濟ノ問題ヲ元手ナシニ旨クヤッテ行カウト云ウテモ、如何ニ偉イ大臣ガオキデニナツデモ、種ノナイ手品ハ出來ヤウガナイト私ハ思フ、隨テ茲ニ或ル程度ノ種仕掛ケヲ拵ヘテ置カナケレバ如何ニドウ言ウテモ一朝事ノアツタ時ニ間ニ合フモノデハナイト吾々ハ豫々希望致シテ居ルノデアリマス、古イコトヲ申スヤウデアリマスケレドモ、嘗テ田中内閣當時政友會ノ政策トシテ提出致シマシタ肥料管理案、此案ノ骨子ヲ成シテ居リマシタ所謂政府ノ貯藏、是ハ甚ダ妙ヲ得タ肥料政策デアルト私ハ未ダニ考ヘテ居リマスガ、其後時代モ色々變テ參リマシタノデ、今回提出セラレルヤウナ法案ニ變テ參ッタノデアリマス、併シ其根幹ヲ成シテ居ル所ノ貯藏ガ全ク此中ニ缺ケテ居ルコトハ甚ダ遺憾デアリマス、ソコデ是非トモ、政府ノ方ニ於カレマシテハ、其點ニ對シテドウ云フ考ヲ持ッテ居ラレルカ、何ニモ元手ナシニ旨ク行クモノカドウカ、増産ノ獎勵モシナケレバ貯藏モシテ置カナイト云フヤウナコトデ、極端ニ言ヘバ元手要ラズデ仕事ヲシテ行カウト云フヤウナ案デアリマスケレドモ、ソレデ果シテ所期ノ目的ヲ達スル確信ガアルカドウカ、吾々ハナイト思フノデアリマ

ス、出來ナイト思フノデアリマスガ、併シソレニ對シテ政府ハドウ云フ御考ヲ御持チニナリマスカ、御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小川國務大臣 肥料ノ生産ヲ多量ニシテ、豊富ニ且ツ安價ニ供給スルト云フコトヲ肥料政策ノ目標トスベキモノデアル、ソレハ河野君ノ御話ニナツタ通りニ考ヘテ居リマス、殊ニ河野君ガ肥料ノ増産ニ非常ニ重キヲ置カレルコトニ大變ナ見識ガアルト私ハ昨日カラ非常ニ共鳴シ敬服シテ居ルノデアリマス、其見地カラ色々政府ハ今後施設シナケレバナラスト思ッテ居ルノデアリマスガ、唯當時貯藏スルト云フ御意見ハ一應御尤デアリマスガ、唯財政ノ關係モアリマスシ、其他色々ナ點ニ於テ考慮シナケレバナラスト思フノデアリマス、其御意見ニ付キマシテハ政府ハ十分考慮シテ見タイト思ッテ居リマス

○河野委員 諄ク申スヤウデアリマスガ、農村振興ノ三大要素、米ト繭ト肥料、其一ツデアル所ノ肥料ニ對シテ、財政上ノ都合カラト云フ御答辯デアリマスガ、勿論財政困難ナ今日デアリマスカラ、ソレガ減茶ニ金ノ掛ルコトナラバ困難カモ知レマセヌ、併ナガラ斯ウシテ立派ナ肥料ニ對スル政策ヲ行ッテ行カウ、法律ヲ作ッテヤラウト云フダケノ御熱意、御熱心ガアルニモ拘ラズ、其金モ、豫算デ考ヘマシテモ、サウ大シタ金ガ掛ラウトモ思ハヌ、今日農村ノ窮乏ヲ救フノニ使ッテ居ル金カラ見タナラバ、僅ナ金デアル、而モ之ニ假令三百萬圓ヤ五百萬圓

掛カラウトモ、三百萬圓ヤ五百萬圓ノ金デ、農村ノ現金支出ノ最大ノモノニ對シテ農家經濟ニ資サウト云フナラバ、三百萬ヤ五萬ノ金ハ僅ナモノデアル、他ノ方ヲ何處ヲドウ遺繰シテモ出來ヌコトハナイト思フ、ソレヲ財政ノ都合カラ出來ヌト云フ御答辯ナラ、吾々ハ本案ノ根幹ニ對シテ疑義ヲ持タナケレバナラスト、是ダケノ法案ヲヤッテ行カウト云フノニ、而モ唯斯ウ云フ形式ダケ整ヘタ所デ、根本ニ力ヲ持タナケレバ、無力ナモノハ如何ニ形ダケ整ヘタ所デ何ニモナルモノデハナイ、唯徒ニ官僚ニ色色ナ力ヲ與ヘテ壓迫ヲスルダケガ殘ルモノニナル、本案施行ノ後ニハ唯商人ト百姓ガ役人ニ向ッテ陳情ノ頭ノ下デ比べヌスルダケニナル、頭ヲ上手ニ下ゲタ方ガ得スル結果ニナルニ決ッテ居ルト思フ、ソコニ政府ガ何等カノ力ヲ持ッテ居レバ堂々トヤッテ行クコトガ出來ル、不當ナル商人ニ向ッテハ壓力ヲ加ヘルコトガ出來ルト云フコトニナリマスガ、何等ノ力ナシニ唯法規ノ末ニ囚ハレテ、當局ガ役所ノ机ノ前ニ坐ッテ居ッテ疏安ノ値段ヲ下ゲテヤラウト言ッタ所デ、今日マデ吾々ガ議會デ如何ニ力説シテモ、議會中何トカカントカ言ッテ通ル、商人モ要領ガ宜イカラ議會中ハ上ゲズニ置ク、議會ガ濟

ムト直グ値ガ上ルコトハ今日マデ毎年繰返シタコトデア、如何ニ法規ヲ與ヘテモ、是ハ何トモスルコトガ出来ナイ、本當ニ當局ニ熱意ガ有ルカ無イカノ問題デアルト思フ、然ルニ財政ノ都合デ、ソレガドウノコウノト云フコトハ、甚ダ心得ヌ話デアルト思フ、而モ一朝有事ノ際ニハ國防ノ方面ニ硫酸製造ノ或ル部分ヲ取ラレル、取ラレタ曉ニハ農家ノ方ハソレニ依ッテ迷惑ヲ受ケル、此一事ニ對シテモ相當考ヘナケレバナラヌト思フ、然ルニ只今ノ商工大臣ノ御答辯ハ甚ダ不満足デアリマス、併シソレ以上御答辯ガナケレバ、只今ノ御答辯ヲ基礎ニシテ吾々ハ本案ニ對スル態度ヲ決メナケレバナラヌト思ヒマス、尙ホ重ネテ申上ゲテ置キマスガ、商工大臣ハ農林大臣其他大藏大臣、總理トモ十分御協議ノ上御答辯ガアルナラバ御答辯ヲ願ヒタイ、ナケレバナイナリデ吾々ハ本案ニ對スル態度ヲ決メナケレバナラヌト思ヒマス

吾々尙ホソレヲ以テ満足スルコトガ出来ナイノデアリマス、由來政府ガ設置致シマシタ所ノ委員會ノ構成ニ付テ見マスルト云フト、吾々ノ期待ト全ク反スルモノガ多イ、今日現ニ作ラレテ居リマス所ノ各省ニアリマス委員會ノ構成ヲ見マシテモ、殆ド吾々ノ期待ニ副フモノハナイ、ドノ委員會ニシマシテモ、唯委員會ハ一日カ半日オ坐ナリニ開イテ、サウシテ政府ノ安全辦ヲソコニ設ケテ置クト云フ程度デアリマシテ、眞ノ國民ノ聲、眞ノ要望ト云フモノハ全ク委員會ニ現レヌ場合ガ多イ、偶、熱心ナ委員ガ主張セラレマシテモ、多クノ場合ハ少數意見トシテ是ガ葬ラレルト云フコトニナッテ居リマスノデ、吾々ト致シマシテハ、常ニ此點ニ付テ強キ希望ヲ持ッテ居ルノデアリマス、ト申シマスノハ、議會ガ法律ヲ協賛致シマシテ、其法律ノ内容ノ主タルモノガ委員會ノ方ニ移ル場合ニハ、殆ド議會デ吾々ガ之ニ贊否ヲ決シマシタ其意見ト云フモノハ、大部分ガ委員會ノ手ニ移ルヤウナ法律案ガ最近非常ニ多イノデアリマス、ソコデ其委員會ニ對シテ吾々ノ發言權ト云フモノハ、相當強ク吾々ノ希望ノ延長トシテ現レルノデアリマシテ、吾々ハ其法律案ニ對シテ満足シテ贊成スルコトハ出来ナイノデアリマ

ス、所ガ只今私申シマシタ通り、委員會トナリマス、衆議院ノ意見ト致シマシテモ、其他各關係當業者ノ意見ニ致シマシテモ、ソレガ骨髄ニナッテ、殆ド皮ダケ殘ルヤウナ恰好ニナッテ委員會ノ空氣ニ現レル、一例ヲ舉ゲテ申シマスナラバ、昨日商工大臣ノ御答辯ニ依リマシテモ、農民代表、消費者ノ代表ハ、先、ドウ考ヘテモ恐ラク從來通り帝國農會アタリヲ代表トセラレデアリマセウ、所ガ吾々内容ニ付テ考ヘテ見マスルト、帝國農會ノ會長ハ酒井忠正伯爵デア、吾々ハ大體此酒井忠正ナント云フ伯爵ヲ信頼シテ居ラス、ア、云フ人ガ帝國農會ノ會長ナドニナッテ居ルコトハ甚ダ不満足ナデア、所ガ是モ農林省ノオ役人サンアタリハ、帝國農會々長トシテノ酒井サンガ宜イダラウトナルト、酒井サンガ委員ニナッテ出テ來ル、之ヲ以テ眞ノ農民ノ代表ト考ヘルコトハ吾々ハ絕對ニ出来ナイ、學者經驗者ヲ集メテ委員ニスル、大體學者ノ中デドウ云フ人ガ委員ニナルカト云フト、大抵政府ノ鼻息ヲ窺ッテ、農林省アタリノ鼻息ヲ窺ッテ居ル農林省ノ御用學者ダケガ何時デモ委員ニナル、從來ノ農村關係ノ委員會ノ委員ニナッテ居ラレマス農政學者ノ顔觸ヲ見タナラバ、言葉ハ過ギルカモ知レマセヌガ、

農林省ノ政策ニ迎合シテ尻馬ニ乗ルヤウナ學者バカリガ委員ニナル、眞ニ國民ノ要望スルヤウナ公正ナル意見ヲ持つ學者ガ唯一度デモ委員ニナッタコトハナイ、吾々ガ信頼出来ナイヤウナ人ガ何時デモナル、經驗者ニシテモ其通り、學者經驗者ノ名前ニ於テ自分ニ都合ノ好イダケ、農林省ニ迎合スル者ダケ委員ノ中ニ加ヘル、サウ云フヤウニ從來ノ委員會ノ例ニ見マシテモ、吾々ハ今後作ラレル委員會ヲ信頼シテ此委員會ニ肥料統制ノ根幹ヲオ任セスルコトハ絕對ニ出来ナイ、少シ言葉ガ過ギマシタガ、此際農林商工兩當局ヨリ委員會ヲ作ラレマス場合ニ於テ、只今申上ゲタヤウナ意味ヲ十分御尊重下サルコトガ出来ルカドウカト云フ點ト、更ニ此委員ノ構成ト致シマシテ數ノ問題デアリマス、生産者代表、消費者代表、其他中間的ト申シマスガ、公正ナル第三者の立場ニ在ル者ト云フ意味合デオ入リニナル人、學者經驗者トカ、オ役人サントカ云フモノ、按排ヲドウ云フヤウナ數字デオ作リニナル積リカ、其内容ニ付テ明確ナ御答辯ヲ願ヒタイ、出来レバ文書ヲ戴ケレバ一番結構デアリマスガ、時日モアリマセヌコトデスカラ、此機會ニ明確ニ其點ニ付テ當局ノ御意見ヲ承ッテ見タイト思フノデ

アリマス

○小川國務大臣 重要肥料業統制委員會ノ構成ニ付テ御質問ガアリマシタ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、重要肥料業統制委員會ノ委員トシマシテハ、關係各省高等官約ソハ八名位、學識經驗アル者ガ約ソ十二名位ヲ考ヘテ居リマス、マア二十名、其學識經驗アル者ノ中ニハ貴衆兩院議員、生産者及ビ消費者ヲ代表スベキモノ等ヲ此中ニ入レテ居リマス、委員會ヲ動モスレバ各省高等官ノミデ占メラレテ居ルト云フヤウナ御非難モアルノデ、寧々其以外ノ人ニ多數加ッテ戴ク、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、生産者消費者ノ代表者ヲ加ヘル、河野君ノ御力説ナサル所ハ、消費者ノ代表デアリマシタ、其消費者ノ代表者ヲ如何ナル者ヲ選定スルカト云フコトハ御意見モ能ク承ッテ置キマシテ、遺憾ナキヲ期シタイト考ヘテ居リマス

○河野委員 次ニ御尋致シテ見タイノハ、昨日モ一寸此點ニ付テハ觸レタノデアリマスガ、外安ノ輸入ニ對シテハドウ云フ風ナ御考ヲ以テ臨マレルノデアルカ、勿論茲ニ數字ヲ示サレデアリマスル通り、需給ノ上ニ於テハ何年カノ後デナケレバ、恐ラク圓滑ヲ期スルコトハ出來ナイデアラウ、勿論

外安ニ依ッテ或ル程度ノ補給ヲシナケレバ

ナラヌダラウト云フコトハ、論ヲ俟タナイノデアリマス、其際ニ政府ハ輸出入ノ許可制度ヲ以テ、法規ニ依ッテ是ノ圓滑ヲ期スルト云フ御考デアアルカモ知レマセヌガ、内地ダケノ關係ナラバ兎モ角モ、世界的ニ組合ヲ作ッテ居リマスル外安ノ此強大ナ勢力ニ對シテ而モ從來ノ例ニ依ッテ見マシテモ、内地ノ硫安業者ガ是等外安業ノ組合ニ對シテ内外協定ヲ作ッテ、外國トノ間ニハ政府ノ發言ノ餘地ナキ迄ニ彼等ト密接ナル關係ヲ持ッテ進ンデ來テ居ル、サウシテ往來ニシテ、内地ノ硫安ノ價格昂上ゲラヤッテ參ッタコトハ、私ガ申上ゲル迄モナイコトデアリマス、所ガソレニ對シテ政府ハ何等手ノ下シヤウガナカッタ、所ガ内地ノ硫安ヲ外國ニ出サナイヤウニスル、輸出ヲ抑ヘテ内地ノ硫安ノ値段ヲ下ゲヨウト云フコトナラバ、確ニ輸出入許可制度デ其目的ヲ達スルコトガ出來ルデアリマセウ、併ナガラ内地ノ硫安ノ供給ガ足りナイ場合ニ如何ニ百本ノ許可ヲ出シテモ入レヨウトスルモノガナケレバ入ッテ來ナイノデアリマス、所ガソレニ對シテ唯單ニ輸出入ノ許可權ヲ以テ、外安ノ輸入ヲ促進スルコトガ出來ルカドウカ、其確信ガオアリニナルカドウカト

云フコトニ付テ御尋ヲ致シマス

○小川國務大臣 今河野君ガ御話ニナッタ所ガ今日ノ日本ノ肥料問題ノ一番難シイ點ダト思フノデアリマス、硫酸「アンモニヤ」ガ豊富ニ供給ガ出來レバ問題ハナインデス、デ御話ニモアリマシタ通りニ、現在硫安ハ不足シテ居ルカラ輸入ニ俟タナケレバナラス、輸入ニ俟ツカラ、隨テ窒素「カルテル」ナンカノ支配ヲ受ケザルヲ得ナイノデアリマス、ソレデアリマスカラ、是ハ何モ硫安ニ限ッタ譯デハアリマセヌガ、總デ品不足ト云フ時分ニ市價ヲ支配スルコトハ中々難シイコトデ、國家ノ權力デモ旨ク行カヌ所ダト思ッテ居リマス、之ガ故ニ此肥料政策ノ一ツノ大キナ目標ハ、肥料ノ自給自足ト云フ點ニアル譯ダト思フノデアリマス、デ輸入ヲシテ行クノニ許可制度デハイケナイ、輸入ノ許可ハ場合ニ依リマシテハ勿論ヤッテ行カナケレバナリマスマイガ、其窒素「カルテル」ノ支配網ヲ抜ケルヤウナ風ニシテ、肥料ヲ外國カラ入レテ行クト云フコトガ、中々容易ナラヌコトダト思フ、ソレハ許可ト云フコトダケデ行ケルモノトモ考ヘテ居リマセヌ

○河野委員 私ノ御尋スルノハ、ソレデ行ケルモノデナイカラ、ドウスルカト云フコ

トヲ御尋シテ居ルノデアリマス、サウ云フ

ヤウナコトハ法規デハ迎モ目的ハ達セラレナイカラ、内地ノ硫安ガ現ニ足りナイコトヲ吾々ハ豫想スル、而モ昨日御尋致シマシタ通り、増産獎勵ニ對シテ政府ニ何等方策ハナク、唯自然ニ委セルヨリ外ハナイト云フコトニナリマス、ナラバ、コト數年來執リ來ッタ方法ト何等變リハナイ、此法律ガ出マシテ施行サレマシタ所デ、増産ノ獎勵ニハナラス、前議會ニ提出セラレマシタヤウニ、或ル一定シタ許可制度ニナッテ居レバ、ソコデ或ル程度、製造會社モ補助ヲセラレルカラ、ソコデ或ル程度ノ増産ガ見込マレルンデヤナイカ、或ハ同時ニ増産ノ命令權ヲ持ッテ居ルカラ、増産セラレルンデヤナイカト云フヤウナ風ニモ考ヘ様ニ依ッテハ考ヘラレタ、ソコニ弊害モアリマシタ、所ガ今度修正サレマシタ此法律案ニ依リマス、其増産ニ對スル政府ノ方策ト云フモノハ、何等織込マレテ居ラス、サウスルト吾吾ガ茲數年來執リ來ッタヤウナ硫安ノ需給狀況デ進ムモノト考ヘナケレバナラス、サウスルト其際ニ外安ノ輸入ヲ吾々ハ獎勵助長シナケレバ、今迄、農民ガ詆メタ所ノ苦ミヲ當分續ケテ行カナケレバナラス、ソレヲ一體政府ハドウスル積リデアルカ、何等

ノ輸入獎勵金モナケレバ輸入ニ對スル損失補償モナク、唯漫然トシテ握リ拳デ幾ヲ法律ヲ握ッテ威張ッテ見タ所ガ、ソシテコトデ民間ガ驚クモノデハナイ、ソシテコトデ驚ク位ナラトクニ商工省邊リガ旨クヤレタ筈ダガ、今迄何モ出來テ居ナイ、今迄暴騰暴落ニ依ッテドレダケ全國民ニ迷惑ヲ掛ケタカモ知レナイ、是ハ一ニ商工當局ノ怠慢ノ結果デアアル、ソレニ對シテ當局ハ如何ナル御考ヲ持ッテ居ルカ、ドウ云フ考デ臨マレル積リデアアルカ、其今後ノ御方策ヲ御尋シテ居ルノデアリマス、重ネテ御答ヲ願ヒマス

○小川國務大臣 河野君ノ御話ハ御尤ト思ヒマス、併シ私等ノ見テ居ル所デハ、増産ハ最近相當其歩ヲ進メテ居ルト思フノデス、大分需給ノ調節ガ得ラレルヤウナ域ニ近付テイ居ルヤウニ考ヘテ居リマス、ソレデアリマスカラ、ソコニ何カ補償、輸入ノ許可制度トカ何トカ云フコト迄行キマセヌデモ、本法ノ運用ニ適切ナ方法ヲ講ジテ、又生産ノ増進モ是ハ法規ヤ何カデナクテモ、今ノ實業界ノ實際ニ即シマシテ、色々方法ヲ講ズレバ、相當増産ガ出來ルモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソコハ認識ニ付テ色々相違ガアルカモ知レマセヌガ、私ハサウ思ッテ居

ルノデゴザイマス

○河野委員 サウ云フ御答辯ヲ得マスレバ吾々ハ此肥料價格ニ付テ本質的ニ御尋ラシナケレバナラス、昨日モ是ハ平野委員カラ御話ガアリマシタガ、ドウ云フ風ニヤッテモ、安イ肥料ヲ買フ者ト、肥料ヲ賣ッテ儲ケヨウトスル者ノ間ニハ利害相反スル、ソコデ只今迄ノ商工大臣ノ御答辯ニ依リマスレバ吾々ガ如何ニ善意ニ解釋シテモ、商人デアアル生産者ノ算盤ノ合フ程度迄ハ下ガルカモ知レヌ、其利潤ガ八分ニナルカ、一割ニナルカ、一割五分ニナルカ知ラスガ、生産者ノ側カラ考ヘマシテ、算盤ノ探レル迄ハ下ガルカモ知ラスガ、果シテ吾々ガ代表致シテ居リマス所ノ農民側ノ期待スル所ノ疏安ノ値段ニハ、決シテナルマイト思フノデアリマス、常ニ生産者側ニハ最悪ノ場合ニ或ル程度ノ生産費ノ保障或ハ利潤ノ保障ノ得ラレル所迄ハ下ガルデアマセウガ、其以下ニハ下ガラヌノダカラ、イツデモ商人ノ方、生産者ノ方ハ旨ク行クガ、消費者ノ方ノ側ニ付テハ、イツデモ希望スルダケ、期待スルダケノ値段ニナッテ來ヌ、ソレ等兩者ノ鹽梅ヲ取ッテ公正ナ値段デ進ンデ行クナラバ、兩方トモ我慢シナケレバナラス値段ガ一番宜イ、所ガ兩方我慢サセルヤウナ値段ニシテヤル

ニハ今私主張致シマシタ外安ニ對スル或ル程度ノ輸入ノ補償デアルトカ、獎勵金デアルトカ云フモノヲ握ッテ居ッテ、若シ生産者ノ方ガ當局ノ期待スルヤウナ需給狀況ニ參ッテ來ヌ時ニハ、此輸入ノ促進獎勵ト云フモノニ依ッテ生産者ニ對シテ、或ル程度ノ壓力ヲ加ヘル、乃至ハ備荒貯蓄ヲシテ居ッテ、此備荒貯蓄ノ力ニ依ッテ生産者ニ對シテ或ル程度ノ壓力ヲ加ヘテ生産消費兩階級ノ公正ナ値段ニシテ參ルト云フコトデナケレバ、公正ナル肥料價額ト云フモノハ保テヌダラウト思フ、所ガ其二ツノ力ヲ何等持タズニヤッテ參ルト云フナラバ、只今商工大臣ガ御答辯ニナリマシタヤウニ、經濟ノ原則デ儲カルカラ段々造ッテ行クダラウト云フコトナラバ、自分達ノ算盤ガ旨ク儲カルヤウナ算盤ニナッテ居ル間ハ造ルデアラウ、今迄二割モ三割モ旨イ汁ヲ吸ッテ居ルカラ、是ガ一割五分トカ一割二分ニナル迄ハ増産スルデアリマセウガ、ソレ以下デハ増産計畫ハスル筈ハナイ、サウスルト其處ニ偶々需要ノ方ガ急ニ殖エタト云フヤウナ時ニハ、直グニ高イ肥料ヲ使ッテ偶々農作物ノ値段ガ少シ位上ッタ所ガ、肥料代ニ全部取ラレルト云フヤウナ恰好ニナッテ來ル、ソレニ對シテ何等ノ壓力ヲ持タズニ、唯便

便ト只今ノヤウナ御答辯デハ吾々ハ全ク満足スルコトハ出來ヌノデアリマス、而モ本日御示シニナリマシタ商工省ノ生産費調ハ一體何デス、此説明ニ依リマスルト、會社ガ提出シタ數字ヲ其儘羅列シタノデアアルカラ、要スルニ商工省ハ責任ヲ持テヌト云フヤウナモノデアリマス、斯ウ云フヤウナモノヲ以テ一體漫然トシテ商工省ハ過シテ來タノデアアルカ、當業者カラ出サレタモノヲ其儘見テ居ッテ、自分達ガ責任ヲ持テヌヤウナ生産費調デ、其生産費調ノ上ニ立ッテドウシテ一體疏安ノ政策ガ行ヘマスカ、何等ノ確信モナケレバ、何等ノ信念モナク、一體商人ガ暴利ヲ貪ッテ居ッタカ居ラスカサヘ分ラヌノデ、唯漫然トシテ肥料政策ニ臨ンデ居ッタ如キハ、斷ジテ吾々ハ默過出來ヌノデアリマス、デアアルカラ昨日モ民政黨ノ方方モ御同意ヲ下サイマシテ、此際端のニ御發表ナサイ、生産費調ヲ端的ニ發表セヨ、サウシテ若シモ惡イナラバ社會的ノ反省ヲ促シテ、生産會社ニ對シテモ反省ヲ促シテ、増産計畫ヲヤルモ宜シ、又一般ノ人ニ對シテモ、是程肥料ハ儲カッテ居ルノダト云フコトヲ、ハッキリ認識サセルナラバ、大藏當局ニシテモソシナニ暴利ヲ貪ッテ居ルナラバソレニ對シテ何トカセネバナルマイト云フ

聲が起つて來ル、ソレヲ唯其主管當局ガ何モ世間ニ知ラサズニ置イテ、一切ヲ袋ノ中ニ仕舞ッテ置イテ、隠シテ置イテ、サウシテ吾吾ハ肥料ガ儲カッテ居ルト言フシ、商工省ハ儲カッテ居ルカ儲カッテ居ラヌカ分ラヌ、生産費ハ幾ラカ分ラヌト云フヤウナ、責任ノアル當局ガサウ云フ態度ヲシテ居ラレマシテハ、ドウシテ吾々ガ斯ウ云フ重要肥料業統制法ノヤウナモノヲ、サウ云フ當局ニ御委セスルコトガ出來マスカ、モウ少シ今迄トハ違ッテ、更始一新シテ誠心誠意ヲ以テ吾吾モヤルト云フコトデアルカラ、惡イ所ハ惡イデ發表スル、總テヲ明ルミニブチマケテ、サウシテ互ニ緊張シテヤッテ行カウト云フコトデナケレバイカヌ筈デアル、ソレヲ今日ニナッテモマダ斯ウ云フヤウナ宜イ加減ナ生産費ヲ出シテ、是デ過ギヨウト言ウタツテ、吾々ハ斷ジテ過シテ行ク譯ニハ參ラヌノデアリマス、世間ニ知ラヌハ亭主バカリナリト云フガ、知ラヌヤウナ顔ヲシテ居ルノハ商工省バカリダ、何ノ雜誌ヲ見タツテ會社ノ生産費ハ皆出テ居ル、少シ研究シテ居ル人ハ皆書イテ居ル、今日吾々ハソレヲ責任ノアル當局ノ口カラ聞キタイ、サウシテ當局ガ今迄ヤッテ來タコトハ少シ遺憾デアッタ、是ダケ當業者ニ暴利ヲ貪ラシテ居

タコトハ甚ダ遺憾デアッタ、併シ是カラハ本法ノ適用ニ依ッテ公正ナ値段ニヤッテ行ク、生産者モ消費者モ兩方トモ我慢スルヤウナ値段ニ持ッテ行クト云フコトデナケレバ吾吾ハ満足スルコトハ出來ヌ、然ルニ今日ニナッテモ唯漫然トシテ、商工當局ノ御答辯ト言ヒ、此御示シニナッタ各社ノ生産費調ト言ヒ、今頃此生産費ガ八十五圓トカ八十七圓トカ八十一圓トカ掛ッテ居ルト言ッテモ、誰ガ一體信用スル者ガアリマスカ、各社ノ課狀ヲ取ッテ利益率ヲ調べ見タツテ出テ來ル、逆ニ計算シテモ出テ來ル、ソレヲ而モ金ト暇トヲ持ッテ居ル當局ガ、其調べモナシニ今日マデ來タ、サウシテ月給ヲ貰ッテ居ル、肥料ノ關係官トシテ食ッテ居ッタト云フヤウナコトデ誰ガ一體満足シマスカ、モウ少シ吾々モ眞劍ニヤッテ行キタイ、當局モモウ少シ眞劍ニヤッテ貰ヒタイ、其態度ヲモウ少シ御改メ願ヒタイ、サウシテ只今大臣ニ御尋致シマシタ外安ノ輸入ニ對スル方策、輸入獎勵促進ニ對スル方策、乃至ハ常備貯藏ニ對スル方策、乃至ハ増産ノ獎勵ニ對スル方策、是等ノ三ツノモノノ中デ何カ一ツ示サレナケレバ、吾々ハ農民側トシテ斷ジテ安心ハ出來ナイ、此三ツノ中デ何モノカガナケレバ、當局ガ如何ニ御辯明ニナッテモ、

決シテ期待スル所ノ値段ガ出テ來ヤウトハ思ヘナイノデアリマスルカラ、此點ニ對スル明快ナル御答辯ヲ得タイ、其御答辯ヲ得マセヌト、吾々ハ本案ニ對スル態度ヲ決定ハ出來ヌト云フコトヲ申上ゲテ、若シ此處デ本日御答辯ガ戴ケナカッタナラバ、次ノ機會デモ宜シウゴザイマス、明確ニ御答辯ヲ得マシテ、吾々ハ本案ニ對スル態度ヲ決定致シタイト云フコトヲ重ねテ申上ゲマシテ御答辯ガ今得ラレマスレバ、今戴キタイ、若シ今得ラレナケレバ次ノ機會ニ御譲リスルコトニ致シマシテ、私ノ質問ハ一先ヅ是デ止メテ置キマス

此生産費カラ見マシテ、尙ホ此外ニ金利ナシカヲ含メ、其他ノ經營費ヲ入レマスト、或ハ會社ガ暴利ヲ取ッテ居ルト直グ斷定ハ出來ナイノデハナイカトモ思フノデアリマス、併シソレハ人々ノ批評デアリマスカラ、私ハ茲ニ申上ゲマセヌガ、兎ニ角重要肥料業統制法ガ皆様ノ御協賛ヲ得テ、法律ニナリマスレバ、其法ノ命ズル所ニ依ッテ生産者ナリ消費者ナリ、共ニ我慢ノ出來ルヤウナ、兩方ガ立ッテ行クヤウナ、今河野君ノ御話ヲ其儘受取ッテ申上ゲレバ、生産者消費者共ニ我慢ノ出來ル所ニ公正ナル價格ヲ見出シマシテ、ソレニ依ッテ此法ノ運用ヲ期シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、左様御諒承願ヒタイノデアリマス

○小川國務大臣 河野君ノ御話ハ御尤デアリマシテ、マア今日マデ生産費ヤ何カノ調ガ十分デナカッタト云フ御批評ガアリマシタガ、ソレハ今日ノ法規ノ效果ガ十分ニアリマセズ、各社ノ生産費ト云フモノガ色色違ッテ居リマスノデスカラ、ソレニ對シテ干涉ヲシテ強制的ニ臨ム譯ニモ行カヌコトモアッタノデ、生産費ヲ十分ニ的確ナモノガ示得ラレナカッタノダト思ヒマスガ、此法律ガ行ハレルヤウニナリマシテ、サレデサウ云フ方面ノ根據法ガアリマスト、生産費ノ調モ色々實際ニ眞相ヲ得ルモノモ出テ來ハセヌカト思フノデアリマス、

○河野委員 今申上ゲタヤウニ備荒貯蓄ヲドウスルカ、ソレカラ外安ノ輸入方策ガドウデアルカ、政府ガ或ル程度ノ力ヲ持ツカ持タヌカト云フコトニ對シテノ御答辯ヲ得タイ、ソレハ後デ答辯ガアルナアル、ナイナラナイデ宜シイ

○小川國務大臣 備荒貯蓄ノコトニ付テハ財政ノ關係モアリ、其他ノ關係モアルノデ、一ツ能ク御意見ヲ承ッテ考慮致シマスト斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○河野委員 其答辯ナラ其答辯デモ宜シイ

私ハ甚ダ不満足ダト思ヒマスガ、私ハ陸軍大臣ガ見エテカラ又質問シマス

○平野委員 昨日私ガ最モ熱心ニ承ッタコトニ對スル本日ノ政府當局ノ御説明ニ依リマシテハ、マダ到底吾々ハ満足出來ナイ状態デアリマス、是ハ私ヲシテ言ハセマスルナラバ、私バカリデハアリマセヌガ……商工大臣ハ御歸リデスカ

○西村委員長 一寸平野サンニ申シマスガ、アナタハ昨日ハ陸軍當局者、及ビ對滿事務局ノ當局者ノ出席ヲ要求サレタノデス、ソレデ對滿事務局ノ方カラ御見エニナッデ居リマスカラ、先以テ其方ノ御質問ヲ願ッタラ宜イト思ヒマス

○平野委員 其前ニ一ツ肥料ニ付テ、大臣ガ居ラレナケレバ商工省ノ政府委員ノ方デ宜シウゴザイマス、此硫酸生産費ト云フモノガ今日發表ニナッデ、イロハ順ニ書イテアリマスガ、是ハ唯會社ガ斯ウ云フモノヲ出シテ居ルト云フダケデ御出シニナッタノデスカ、或ハ政府ガ斯ウ云フモノヲ略承認サレテ居ルノカト云フコトハ、依然トシテ不明瞭デアル、恐ラク之ニ對スル商工省ノ態度ト云フモノガ明瞭デナイ限り、吾々トシテハ之ヲ議スルト云フコト自體ガ殆ド意味ヲ成サスト思フ、之ニ對

シテ一言申上ゲマスナラバ前ノ拓務大臣ノ永井柳太郎氏ガ昭和八年ノ二月二日ノ豫算委員會ニ於キマシテ、滿鐵ノ硫酸生産費ト云フモノハ一噸四十圓デアルト明言シテ居ルノデアリマス、サウ云フ事柄ヲ思ヒ合セテ見マスルト分ル、現在商工省ノ發表ト云フモノハ、假ニ此表自體ハ已ムヲ得ズ出サレタト致シマシテモ、其處ニ

何等カノ暗黙ノ間ニ甚ダ不誠意デアルト云フコトヲ疑ハザラ得ナイノデアリマシマスガ、サウ云フコトニ對スル相當明快ナル所ノ答辯ガナケレバ、私共ト致シマシテハ是以上他ノコトヲ聞キマシテモ、殆ド問題ニナラヌト思フノデアリマスカラ、今少シ之ニ對スル所ノ明快ナル一ツ御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、是ハ大體唯會社ガ出シタカラ出シタト言ハレルダケデナク、一體斯ウ云フモノヲ承認サレルノカドウカ、是位ニ思ッテ居ラレルノカドウカ、一噸四十圓位ト云フコトハ、何モ前永井拓務大臣ガ言ハレタト言ハナクトモ、今日ノ常識デアリマス、吾々ノ常識ト、商工省ノ發表ハスクモ恐ロシイ差ガアルト云フコトデアレバ、此案ヲ進メテ行クト云フコトニ付テ、最早吾々ト致シマシテハ、多大ノ時間ヲ費スコトモ無駄デアルト考ヘルノデアリマ

ス、大臣ガ去ラレタコトハ甚ダ遺憾デアリマスガ、政府委員ノ方デモ一ツ更ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小金政府委員 最初御斷リ致シマシタヤウニ、是ハ會社カラ出シタモノヲ其儘差上ゲタノデアリマスガ、ソレガ妥當ナリヤ否ヤト云フコトニ付テノ御意見ヲ申述ベルコトハ吾々ハ今ノ所出來ナイ状態デアリマス、ソレカラ又此直接生産費ガ或ル方面デ論議サレテ居ルヤウニ、四十圓臺ト違フトカ云フ御意見モアリマスルガ、ソレ等ノ基本的調査ニ付キマシテモ、今ヤッテ居ルノデアリマシテ、意見ニ互ルヤウナコトハ是ハ一寸申述ベルコトハ出來マセヌ、其點ハ御諒承願ヒマス

○三宅委員 只今はハモウ前委員カラ聞カレタコトデアリマス、河野君カラモ、平野君カラモ聞カレタコトデアリマスガ、其點ニ付テ世間ハモウ誰モ納得シナイ、ダカラ結局大資本家ヲ擁護スル案ダト云フコトニナッテ農民ヲイデメル案ダト云フ結論ニナルノデアリマスガ、私ハソレデヤモウ少シ細カク其生産費ノ計算ニ付テ御聞キシタイト思ヒマス、後カラ大臣ガ來ラレタラ大臣ニ聞キタイノデアリマスガ、昭和肥料ノ硫酸ノ生産費ハ電力量噸當リガ十八圓、是ハ

四千「キロ」時、一「キロ」時四厘五毛ト云フ勘定、ソレカラ硫化鐵ノ噸當リガ九圓、ソレカラ人件費ガ多少ノ變動ガゴザイマセウガ、八圓、ソレニ營業費ヲ加ヘマシテ十圓、ソレデ四十五圓六十錢ト云フノガ昭和肥料ノ噸當リ、此内譯ハ實ハ權威ノアル筋デ調ベテ居ルノデアリマス、而モ副産物ノ酸素ガ一時間七千五百立方米出來テ、一立方

米三圓内外、噸當リ八圓ヅツニナル、之ヲ差引シテ實ニ三十六圓八十錢ト云フ細カイ勘定ガ出來テ居ルノデアリマスガ、ソレガ大體噸當リドノ位ニナルカト云フコトニ付キマシテハ、サウ云フ點ハ吾々ノヤウナ専門家デナイ素人デアリマスカラ、事務當局ニハ御分リダト思ヒマスガ、此計算ガ正確デアルカドウカ、推定ノ計算ガ正確デアルカドウカト云フコトニ付テ、ドウ云フ考カト云フコトヲ一ツ事務當局カラ伺ヒタイ

○小金政府委員 昭和肥料ノ生産費ノ問題ニ付キマシテハ、吾々ハサウ云フ數字ハ公ケニハ承知シテ居リマセヌ、ソレハ最近吾々ノ方デ色々ナ點ヲ調ベテ居リマス所ニ依リマス、過剰電力ヲ非常ニ安く買ヒ得ルト云フ状態ノ時ハ、相當安値ニ生産費ハ上ルト、斯様ニ承知シテ居リマス、ソレカラ今硫化鐵ノコトガ出マシタガ、是モ市價ナ

ドト比ベテ見マス、昭和九年上半年ニ於テ四十四%ノモノガ十圓八十錢ト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、昭和十一年ノ最近ニ於キマシテハ十四圓ト云フコトニナッテ居リマスノデ、多少其間ニ原料、材料ノ上騰モアリマスノデ(三宅委員「ソレモ會社カラ出シタノガ十四圓デヤアリマセヌカ」ト呼フ)鑛石聯合會デ調ベタモノラシイノデス、(三宅委員「ソレハ資本金ノ團體デセウ」ト呼フ)ソレハ分リマセヌ、サウ云フ調査ガアリマス、サウシテ生産費ヲ調べルコトニ付テハ、大體今マデ申上ゲマシタヤウニ、何等ノ權限ガアリマセヌノデ、無責任ト言ハレルヤウナコトヲ無理ニ我慢シマシテ、參考ニ差上ゲタノデアリマスカラ、其點ヲ御考慮ヲ願ヒタイ

○三宅委員 唯是ハ技術的ニ玄人ガ見マスナラバ、技術的ニ分ラヌト云フコトハナイト思ヒマス、ソレデ調べル權限ガナイトカアルトカ言ッテ見タ所ガ、是ガ一厘一毛ノ點ハ違ハヌト云フコトハナイデスケレドモ、大體ニ於テ其正シイトカ正シクナイトカ云フコトニ付テハ、私ハソナ無責任ナ御答ハ甚ダ不満足デアリマス、ソレデ農林省ノ關係デアリマスナラバ、農業ヲ主管シテ居ラレマスルカラ、出來ルダケ下ゲテヤリタイ

ト云フノガ、農林省ノ本意ダト思ヒマス、ソレデヤ農林省ガ現在サウナッテ居ルガ、統制法ガ出來タラ一ツヤラウト云フ御意見デアルナラバ、私共ハ批判ヲ加ヘズニ信賴出來ル、商工省ニ於テハ今日マデサウ云フ點ニ付テ何時モ農林省ト意見ガ對立シテ居ラレル、世間デ揣摩憶測シテ居リマスル通り、資本金ノ「カルテル」ノ利益ヲ擁護スルト云フ、其點ニ付テハ、是ハモウ世間一般ノ定評デアアル、特ニ肥料産業ニ付キマシテハ、此三井三菱住友ト云フヤウナモノガ、大部分ノ仕事ヲヤッテ居ルノデアッデ、私共ノ理解スル所ニ依レ、電氣化學「クロード」式窒素、三井鑛山、日本製鋼、釜石鑛山ト云フヤウナモノハ、三井ノ系統デ經營シテ居ルト云フコトデアリマス、日本窒素、朝鮮三菱窒素トカハ三菱ノ經營デアリマス、而モ其半分ハ三井ガ大勢力ヲ占メテ居ル、斯ウ云フ大金融資本家ニ對シマシテハ、罰金五千圓バカリヲ付ケマシタ所ガ、此法規ト云フモノガ、何等ノ意義ヲ持タナイト云フコトハ分リ切ッテ話デアアル、本朝日新聞ヲ見マシテモ、工場法ノ違反ヲヤッテ罰金ヲ拂フコトヲ覺悟シテ違反ヲヤッテ居ルト云フ時ニ、是ハ中小商工業者デモ苦シクナレバサウ云フコトヲヤリマスガ、三井、三菱ノ

如キ大資本家ガドウシテ五千圓ヤ三千圓ノ罰金ニ依ッテ此統制ニ服サナイト云フコトハ分リ切ッテ話デアリマス、ソレデモ前ノ内閣ナラ別問題デアルケレドモ、二・二六事件ガ起キ、色々ナ事件ガ起キテ、一ツヤラナケレバナラヌト云フ時期ニ、サウ云フヤウナ不都合ナ話ハ私共ハナカラウト思ヒマス、モウ一ツソレデヤ別ナ方面カラ質問ヲ致シマスルガ、肥料會社ナラ肥料會社ノ利益率ニ付テ調べテ見マスト云フト、昭和八年後期ニハ五割三分四厘ノ暴利ヲ取ッテ居ルノデアリマス、ソレハ或ハ一會社ノ發表ダカラ嘘ダト言ハレルカモ知レナイガ、嘘デハナイ、又隱シテ居ルト云フ點ハアルガラウケレドモ、是ヨリ少ナイト云フコトハナイ昭和八年後期五割三分四厘、ソレカラ一番安イ時ガ昭和六年ノ前期、鑛物質ノ肥料ニ付テ昭和六年ノ前期ガ九分一厘デ、後期ガ五分二厘デアアル、之ヲ一年通算シテ平均ニスルト云フト、昭和六年ノ最モ安カッタ時代ガ七分一厘五毛ト云フ率ニナッテ居ル、七分一厘五毛ト云フ平均利率ニナッテ居リマスルト致シマスルト、其時ノ値段ガ七十一圓現在ハ約百圓ニ近イ、九十圓カラ百圓ニ近い價格ニナッテ居ルノデアリマスルカラ、私共ハソレカラ又生産力ガ更ニ進ンデ居ルト

考ヘルカラ、勞働賃銀指數ガ少々下ッテ居ルカ上ッテ居ルカト云フコトハ、是ハ生産費ノ中デ問題デヤナイ、硫酸ニ於キマシテハ、電氣ト云フコトガ大部分ノ問題デアッデ、勞働賃銀トカ其他ノモノハ問題デヤナイト私共ハ理解スル、其反面ニ於キマシテ、最モ惡カッタ時分ニ於テモ七分一厘五毛ト云フ儲ケラ平均ニシテ居ルノデアリマス、而モ此中ニハ儲カル時分ノ大正八年後期五割三分四厘ト云フ平均ノ暴利ヲ占メテ居ル時分ニ於テ、所謂無茶ナ水膨レヲヤッタ、生産擴張ヲヤリマシタ結果トシテ不良會社ガ出來テ居ルガ、其不良會社ヲ加ヘテ七分一厘五毛デアッデ、其時ノ値段ガ七十一圓デアルト致シマスナラバ、私共ハ今日其惡イ方ノ會社ヲ少し補償ヲ致シマシテモ壞サシテ、サウシテ新シイ良イ會社ヲ基準ニシテ——

中以上ノ會社ヲ基準ニシテオヤリニナリマスナラバ、私共ハ而モ斯ウ云フヤウナ重要ナル公益産業デアリ、國防産業デアリマス限リニ於テ、而モ其營業收益稅及ビ所得稅ヲ免稅スルト云フ法規ヲ御作りニナリマス此時期ニ於キマシテ、此利率ハ低金利ノ時代デアルシ、五分位ニ見レバソレデモ十分デアアル、サウシテ惡イ方ヲ切捨テマスレバ、私共ガ前ニ申シマシタ點及ビ斯ウ云フ

中以上ノ會社ヲ基準ニシテオヤリニナリマスナラバ、私共ハ而モ斯ウ云フヤウナ重要ナル公益産業デアリ、國防産業デアリマス限リニ於テ、而モ其營業收益稅及ビ所得稅ヲ免稅スルト云フ法規ヲ御作りニナリマス此時期ニ於キマシテ、此利率ハ低金利ノ時代デアルシ、五分位ニ見レバソレデモ十分デアアル、サウシテ惡イ方ヲ切捨テマスレバ、私共ガ前ニ申シマシタ點及ビ斯ウ云フ

點ヲ綜合致シマシテ、五十圓ソコ／＼デ以テ農村ニ肥料ヲ供給スルコトハ決シテ不能デハナイト考ヘラレルノデアリマスガ、此點ハ一ツ客辯ノ限リデナイトカ云フコトデナクシテ、計算上サウ云フ數字ガ利益ノ配當及ビ生産費ノ原價計算等ニ於テ出テ來ルノデアリマスカラ、何モ其水膨レノ會社ヲ只デ沒收シロ、壞シテシマヘト言フノデハナクシテ、一定ノ補償ヲ一時致シマシテモ、サウ云フモノヲ潰サシテ、新シイノニ變ヘマスレバ五十圓ソコ／＼デ農民ニ肥料ヲ供給スルコトガ出來ルト分ッテ居リマス

時ニ、九十圓トナリ百圓トナル、此統制法ガ如何ニ不都合千萬ナル法律デアルカト云フコトハ分リ切ッテ居ルノデアリマス、其點ニ付テ商工大臣ガ居ラレヌノ殘念デアリマスガ、事務當局カラ意氣込テ御聞キシタイ、此法律ガ出レバ幾ラカ下ル積リデアルカ、私共ハ過磷酸ナドハ「アウトサイダー」ガナクナルコトニ依ッテ騰ルンデヤナイカト思ッテ居ル、過磷酸ノ如キモノヲ今此不徹底ナ組合ノ中ニ加ヘルコト自體ガ私ハオカシイト思ッテ居ルノデアリマスガ、ソレハ別トシテ、硫安ノミニ付テ私ハサウ云フ行キ方デ行クナラバ、大シタ支障ナクシテ、五十圓ソコ／＼デ以テ硫安ノ供給ガ可能ナリ

ト云フ勘定ガ出ルト思フ、サウ云フコトガ可能デアラナラバ、是ハモウ農家ニ取リマシテモ非常ニ大キナ問題デアッテ、是位大キナコトハアリハシイ、其點ニ付テノ意氣込ト見込ト見透シトヲ一ツ御聞キシタイ

○小金政府委員 硫安ノ生産費ニ付キマシテハ、政府ハ責任ヲ持ッテ實ハマダ發表スルコトガ出來ナイ、是ハ責任ヲ持ッテ發表致シマス爲ニハ、會社ニ直接臨ミマシテ帳簿トカ工場其他ヲ詳細ニ調査致シマシテ、其上デナケレバ責任ヲ持ッテ是々ダト云フコトハ言ヒ得ナイ立場ニアリマスノデ、現在ノ法制ノ下ニ於テハソレガ出來ナイト云フコトハ御諒承願ヘルダラウト思ヒマス、ソレカラ此法律ニ依ッテ幾ラカ値段段下ルカト云フ御質問デアリマスガ、成ベク豊富ニ肥料ヲ生産セシメテ——今硫安ノ如キハ足ラヌ勝デアリマスガ、成ベク豊富ニ肥料ヲ生産致サセマシテ、低廉ニ之ヲ供給サセルト云フコトガ本法ノ目的デアルコトハ屢、繰返サレテ居ルノデアリマシテ、價格ガ何處マデ下ルカト云フコトハ吾々トシテハ此處デハ公正ナル價格ト云フコトヨリホカ申上

デラレナイト思ヒマスガ、其點ハ御諒承ヲ願ヒマス、唯法律ノ目的ヲ貫徹スル爲ニ、非常ナ意氣込ヲ以チマシテ農林省ト協力シテ盡シマスト云フコトハ申上ゲテ差支ナイト思ヒマス

○三宅委員 ドウモ私共ハ事務當局ニ相當ノ意氣込ガアリマスコトニ付テハ諒承致シマスケレドモ、今ノ政治機構デ、斯ウ云フ法律デ以テ三井、三菱ヲ抑ヘルコトハ絕對ニ出來ナイト云フ私共確信ヲ持ッテ居ル、是ハ私ノ確信ノ方ガ當ルト思フ、是ハ騰リハシマセヌカ、少クトモ過磷酸ニ付テハ騰ルト云フ危險性ハアリマセヌカ、其點ダケ一ツ言質ヲ取ッテ置キマス

○小金政府委員 政府委員ト致シマシテハ、公正ナル價格ト云フコトヨリホカ申上ゲラレマセヌ

○平野委員 是ハ農民カラ見ルト非常ニ眞劍ナ問題デスカラ、モウ一遍聞キタイノデスガ、私ハドウモ商工省ガ之ヲ本當ニ統制シナイデモ宜イト云フヤウナ好イ加減ナ氣持デヤッテ居ラレルノデハナイカト云フ氣持ガアル、ソレハ皮肉ナヤウニ聞エマスガ、

今新聞記者ガ澤山居リマスガ、恐ラク斯ウ云フ發表ガ商工省ノ發表トシテ明日ノ新聞ニ出レバ、私ハ絕對ニ本案通過ニ反對ノ聲ガ強イト信ズル、是ハ政治的ノ話ヲスル譯デ、或ハ質問ニナラヌカモ知レヌ、何故ナラバ硫安ノ値段段ガ騰ルト云フコトガ懸ッテ

天下ノ大問題ニナッテ居ル時ニ、商工省ガ是ハ會社ノ發表其儘ダト言ハレルケレドモ、

是ガ新聞ニ傳ハタ時ニ、商工省ガ斯ウ云フモノヲ出ス限リハ、暗黙ノ中ニ相當斯ウ云フモノニ對シテ或ル程度ノ是認ヲシテ居ルヤウニ世間ニ思ハレル、是ハ島田農林大臣モ只今御出席デアリマスガ、開僚ノ一人トシテ承ッテ見タイ、是ハ本案ガ本會議ニ上程サレマシタ場合ニ於テ、殆ド下ノ質問者モ、是ハ肥料製造會社ヲ利益サセルモノデアルカラ反對ダト云フ質問ガ商工大臣ニ集中シテ居ッタト思フ、其コトヲ御知りニナラヌデヤッテ居ルノナラ、是ハ別問題ダガ、知ッテ居ッテ斯ウ云フモノヲ出サレト云フコトハ、或ハ肥料問題ダケハ、唯從來ノ行キ懸リ上出シテ見ルト云フ程度ニ過ギナイノデハナイカ、私ハ本案ニ對スル劈頭ノ質問ニ於テ農林當局ニ聞イタノデアルガ、此案ガ不徹底デアッテモ、相當當局ニ誠意アリト云フコトガ認メラレルナラバ、若シ吾々ガ賛成スル場合ニハ賛成スルコトニナルノデアルガ、遺憾ナガラ昨日來カラノ質問ニ依レバ、商工當局ニ誠意ナシ、恐ラク是ハ滿場ノ各位モ御同感ダラウト思ヒマス（議事進行スル必要ナシ）ト呼フ者アリ）故ニ私ハ責任アル國務大臣カラ此案ヲ是非トモ通シ

タイト云フ誠意ヲ示サレナケレバ、此審議ヲ進メルコトハ出来ナイ、前ノ商工大臣ノ町田サンデサヘモ、此問題ニ付テ前議會ニ於テ、疏安ハ五十七八圓ニ出来ルノダト云フコトヲ言ハレテ居ル、然ルニ現在ノ商工大臣ノ此疏安問題ニ對スル態度ハ、餘リニモ不眞面目デアル、餘リニモ杜撰デアルト云フコトヲ考ヘル時ニ、之ニ對スル前提トシテ、私ハ一ツ閣僚ノ方ニ於テ十分御考ヲ願ッテ、改メテ御臨ミヲ願ヒタイト思ヒマス「コンナモノハ審議スル必要ハナイ」餘リ農民ヲ嘗メテハイカヌ」ト呼フ者アリ」

○西村委員長 御靜ニ願ヒマス

○平野委員 是ハ從來カラ農村問題ニ付テハ農民ト云フモノヲ吾々ハ前提トシテ居ル、農民ニ取ッテハ實際眞劍ナ問題デアル、兎ニ角肥料ノ値段ノ高イカ、安イカト云フ位農民ガ神經ヲ痛メルコトハナイノデアルカラ、是ダケハ吾々ハ極言スル、聲ヲ大ニスルガ、此點ハ當局ニ於テモ眞劍ニ考ヘテ見ヨウト云フ態度ガナケレバ、苟モ肥料問題ヲ論ズル譯ニ行カナイ、斯ウ考ヘルノデアルカラ是非眞劍ニ御答辯ヲ願ヒタイ

○島田國務大臣 私ハ他ノ委員會ノ關係デ、本委員會ニ出席スルコトガ出来ナカッタコトヲ洵ニ遺憾ト致シマス、隨テ此委員

會ニ於ケル質問應答ガドウ云フ風ナ程度ニ進行シテ居ルカト云フコトヲ十分ニ承知シテ居リマセヌ、併ナガラ只今平野君ノ御述ベニナリマシタ事柄ニ付キマシテ、農林當局トシテ、此商工省ト共同デ肥料法案ヲ提出スルニ付キマシテノ考ヲ一應申上ゲテ御參考ニ致シテ置キタイト思フ、肥料ノ各種ノ物ニ付キマシテ、生産費其他ノ事ニ付テ、色々ナ專門的ナ事柄ニ付キマシテハ私ハ御答ヲスルコトヲ差控ヘマス、事實ニ於テ十分承知致シテ居リマセヌカラ——併シ前々議會以來ノ懸案トナッテ居リマス此問題ハ、現ニ議院ニ提出セラレテ居リマス所ノ米、繭ニ關スル法案ト共ニ、農村關係ノ重大ナ法案トシテ見テ居ルノデアリマス、其見地ヨリ致シマシテ、農林當局トシテハ、即チ此消費者側ノ立場ニ付テ主ニ考慮ヲ致シテ居リ、其立前カラシテ本案ニ付キマシテハ私共ハ省ノ全體ノ研究ヲ舉ゲマシテ、サウシテ本案通過ノ場合ニ於キマシテハ——只今ドウ云フ形ニ於テ論議セラレテ居ルカ知リマセヌガ、論議セラレテ居リマスルヤウナ低廉、豊富ト云フコトノ趣意カラ考ヘマシテ、之ヲ非常ナル強度ノ意味ニ解釋スルカシナイカト云フコトハ別ト致シマシテ、現狀ヨリ之ヲ考ヘマシ

テ、確ニ本法案ノ通過ニ依ッテ農民ハ相當ノ利益ヲスルモノデアル、即チ供給ニ於テハ豊富トナリ、價格ニ於テハ低廉ヲ期スルコトガ出来ル、斯ウ云フ點ニ於テハ確信ヲ持ッテ居リマス、即チ此儘ニ本法案ガ成立ヲ見ズシテ終ル場合ノ農民ノ狀態、消費者側ノ狀態、サウシテ是ガ通過シテ之ヲ實施スル場合ニ於テ、商工、農林兩當局ガ力ヲ協セテ之ヲヤル場合ト云フモノヲ考ヘレバ、此案ニ依レバ農民ニ對シテハ、相當豊富ニシテ低廉ナル價格ヲ以テ肥料ノ供給ヲ爲スコトガ出来ルコト、確信シテ居リマス、其確信ノ下ニ、本法案ニ對シテ經濟上ノ事情其他ノ關係ヲ考慮シテ、此程度デ已ムヲ得ナイ、斯様ナ意味ヲ以テ提案致シタ次第デアリマシテ、決シテ好イ加減ナ考ヲ以テヤルトカ、或ハ資本家ヲドウスルカ云フヤウナコトニ付テハ考ヘテ居リマセヌ、假令サウ云フ勢力ガアリマシテモ、自分共ハ此法案ノ通過ニ依ッテ低廉且ツ豊富ナル供給ヲ爲スコトガ出来ルコト云フコトノ確信ヲ持ッテ居ルコトダケヲ申上ゲテ置キマシテ、此審議ヲ進メルコトニ付テ、彼此レノ御議論モアルヤウデアリマスガ、農林當局トシテハ左様ナ考デアルト云フコトヲ考慮ニ入レラレマシテ、サウシテ審議シ、且ツ成立スルコ

トニ御盡力下サルコトヲ御願致シテ置キマス

○平野委員 只今農林大臣ノ御説明ハ能ク分リマシタ、併シ此問題ハ農林大臣一人ニ繫ッテ居ル問題デハナイ、ヤハリ商工大臣ニ非常ニ重大ナ關係ヲ持チ、提案者モ商工大臣ニナッテ居リマス、デ私共ハ最初ノ前提ト致シマシテ、當局ノ誠意ガアルト云フコトデアレバ、此法律案ト云フモノハ、甚ダ巷間傳ヘラレルヤウナ不徹底ナモノデアルケレドモ、運用ノ宜シキヲ得ルデアラウ、是ガ贊成ヲシヨウトスル所ノ心持ナンデアリマス、此點ハ本案審議ノ劈頭ニ於テ私ハ農林當局ニ伺ヒマシテ、田邊政務次官カラ御答ガアッテ諒承致シタ次第デアリマスガ、只今茲ニ憤激ヲ致シテ居リマスル要點ト云フモノハ、商工大臣ノ御答辯及商工省ノ只今發表サレタ諸般ノモノヲ見テ、其誠意ヲ疑フ、是ハ疑フ方ガ無理カ、疑ハレル方ガ無理カト云フ問題ハ第三者ノ批判ニ俟チマスルガ、私ハ少クトモ之ヲ憤慨シ疑フ方ノ吾々ノ態度ガ是デアルト信ズルノデアリマス、此意味カラ申スナラバ、審議ヲセヌト云フコトハ、大變極端ナ議論ノヤウデアリマスケレドモ、一應商工大臣ノ御列席ヲ願ッテ、サウシテ其劈頭ニ於テモウ一回一ツ

本案ニ對スル所ノ誠意アル態度ヲ披瀝サレテ、其上デ審議シタイト云フノガ私共ノ希望ナシデアリマス、是ハ農林大臣ニ申上ゲマシテモ餘リ要領ヲ得ナイヤウナ次第デアリマスルガ、吾々ノ氣持ハサウデアルト云フコトヲ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○島田國務大臣 此場合今少シク附加ヘテ置キタイト思ヒマス、商工省ノ事務當局主管ト致シマシテハ、此生産者側ノコトヲ考慮ニ入レラレテ居ルコトハ無論申スマデモナイコトデアリマス、隨テ本案ニ現ハレテ居ル此肥料生産者ノ側ニ對スル制限ナリ、之ニ對スル掣肘ノ仕方ガ徹底的デナイ、足リナイ、斯ウ云フ點ニ付テ、詰問的ト言ヒマスカ、或ハ攻撃的ト言ヒマスカ、御質問ヲ受ケマスルコトハ、是ハ私ハ寧ロ當然デアツテ、サウ云フコトハ商工省トシマシテモ、主務省トシテサウ云フコトハ相當覺悟シテ居ルト思フノデアリマス、併ナガラ本案ヲ提出スルニ付キマシテ、商工大臣ト私、即チ農林當局トシマシテ自分トガ政治的ナ立前カラシテ、此案ヲ出シタ結果ハ消費大衆ニ對シテ利益ヲ與フルモノデナイ、斯ウ云フ立前デアル場合ニ於キマシテハ、私ハ贊成スルコトハ無論シナイ譯デアリマス、即チ其點ニ付テハ現時ノ狀況等ニ付テ

考ヘマシテ、此程度ニ於テモ、消費大衆ニハ相當ノ利益ヲ持チ來スモノデアルトノ確信ヲ得テ居リ、其點ニ付テハ商工大臣モ一致シテ居ルノデアリマス、又サウ云フコトニ付テ之ヲ實現スルニ於テ、出來ルダケ豐富ニ、出來ルダケ低廉ニスルト云フコトニ付テ努力シナケレバナラヌト云フコトニ付テハ、商工、農林兩大臣ハ意見ガ一致シテ居ルノデアリマス、故ニ本法案ヲ説明ヲシ、質問應答ヲスル間ニ於テ、其説明ノ仕方ニ不十分ナ所ガアルト云フヤウナコトニ付テハ、自分ハ承知致シテ居リマセヌガ、其經過カラシテ誠意ノ有無ニ付テ論議サレルコトハ、甚ダ私共ハ遺憾ニ考ヘル次第デアリマスガ、根本ニ於テ國務大臣トシテ吾々ガ此案ヲ提案スルニ付テ協議ヲ致シマシタ眼目ハ即チソコニアリマシテ、其點ガ本會議ニ於テ説明セラレ、又此委員會ニ於テモ、此精神ヲ以テ説明セラレタコトデアラウト思フ、ソコデ私ハ、不十分ナル點ガアルト云フコトニ付テハ、農林當局ノ希望ダケヲムキ出シテ言ヘバ、不十分ト思フ點ガアルケレドモ、今日ニ於テハ此程度ニ於テヤルト云フコトガ尙ホ非常ニ農民ニ對シテハ利益デアル、斯ウ云フ意味ノ考カラ致シマシテ兩者ノ共同ノ責任ヲ以テ、私共ハ之ヲ提

案シタ次第デアルト云フコトヲ三宅君モ一ツ之ヲ御認メヲ願ヒタイト思ヒマス

〔三宅委員「認メマセヌ、逆モ認メラレナイ」ト呼フ〕

○西村委員長 野中君

○野中委員 私ハ私ノ順番ニナリマシタ時ニ十分ニ付キマシテハ當局ノ御意見ヲ伺ハウト思ッデ居タノデ、今マデ差控ヘテ居リマシタ、又本會議ノ場合ニ於キマシテ、是ハ生産者側ノ本當ノ利益ヲ圖ルモノデモナイ、消費者側ノ本當ノ利益ヲ圖ルモノデモナイ、今ノ農林大臣ノ御意見ニ依リマスト云フト、農林省ハ消費者側ノ利益ヲ圖ルト云フコトヲ考ヘ、商工省ハ生産者側ノ立場、利益ト云フコトヲ考ヘテ、此案ヲ出スヤウニナッタノデアアル、ト云フヤウナコトヲ言ハレマスルガ、ソレハ私ハ思フニ本當ノ事情ヲ御認識ニナッテ居ラヌノデヤナйкаト思フ、生産者側デモ本當ニ云フナラバ、本案ニ對シテハ贊成、反對ハ半々ニナッデ居ル、ソレデ、此程度ヲ以テ之ニ贊成シヨウト云フ生産者ハ、思フニ生産者側ノ、言葉ヲ換ヘテ言フナラバ弱體生産者、即チ非常ニ生産費ノ高イ會社、サウ云フ會社ハ斯ウ云フ法案ガ通過致シマスルト、其後デハ恐ラク統制價格ト申シマスルカ、此價格ト

云フモノハ、生産者ヲ保護スル意味ニ於テ價格ノ最高位ニ置カレルダラウ、隨テ自分ノ方ノ利益ト云フモノガ出テ來ル、ダカラ贊成スルト云フノデ、生産者側ノ贊成ガアルノダト思フ、併ナガラ他ノ生産者、即チ價良ナ機械ヲ持ッテ居ル所ノ生産「コスト」ノ安イ生産會社ハ、決シテ贊成ヲシテ居ラヌト思フ、即チ生産者側ノ立場ヲ持ツ商工省ガ此案ヲ出シタカラ之ヲ認メルト言ハレルガ、ソレハ或ハ商工省ハ信賴シテモ宜イデセウ、併シ生産者全體ト云フモノニ付テ能ク御認識ニナッテ居ラヌデヤナイカト私共ハ考ヘル、ソレカラモウ一ツ消費者側ノ方カラ農林省ハ不足ダト云フコトヲ言ハレマシタカラ、多分御不足ノ點ハ御聞キニナッテ居ルカラ、ソレガ爲ニ此程度デ次テ宜カラウト云フコトニ思ッタノデアリマスガ、實ハ此法案ヲ出シテモ決シテ消費者側ニハ良クナイ、今言フ通り此法案ヲ提出スレバ、現在ノ日本ノ生産者ノ最モ高イ高イ所デ「コスト」ガ決リ、最モ高イ所ノ生産會社ノ其値段ニ於テ、其利潤ニ於テ價格ガ決ルノデアリマスカラ、即チ消費者側カラ言ハセルナラバ、若シ此儘モウ少シ默ッテ見デ居ルナラバ、利潤ヲ追フト云フコトハ商賣人ノ普通ノ考デアル、

ソレダカラ利潤ノアル所デハ生産費ノ安イ
會社ガ工場ヲ設立スル、サウスレバソコデ
生産スル品目ガ多クナル、サウ云フ風ナ意
味デ必ズ安イ「コスト」ノ生産者ハ自分ノ工
場ヲ増設シテ、高イ「コスト」ノ生産者ヲ驅
逐シテ行クコトニナルダラウト思フ、ソレ
デモ宜イト思フ、ソレデ殊ニ私ハ軍事上カ
ラ見テモ是ハ實ハ不満足ナ點ガアル、十分
デナイト云フコトヲ本會議デハキリト私
ハ言ウテ居ルノデアリマス、ダカラ私ノ質
問ノ場合ニ於テ、十分此點ニ對シテハ問ヒ

識ガ幾ラカ私ガ今御話シタコトデ——是ハ
片鱗デアリマスケレドモ、幾ラカ改マリマ
シタデセウカ、更ニ生産者側ニ於テマダ良
イ方法ガアル、ソレヲ御考ニナッテ見ル氣
ハナイデセウカ、今日ハ關聯事項デアリマ
スカラ、簡單ニ御質問申上ゲマス

案ニ依ッテ完全ナモノニスルコトガ出來ナ
ケレバ、新シイ設備、新シイ法律、ソレニ
依ッテ完全ナモノニスルノガ宜イノデハナ
イカト思ヒマス、ソレデスカラドウカ委員
長ニ於カレマシテモ議員ノ質問ニ對シマシ
テハ、此肥料法ニ限りマシテハ、特ニ時間
ヲ制限スルコトナク、十分ニヤラセテ、サ
ウシテ本案ナリ、本案ヲ繞ッテ消費者ナリ

員デアッタ、其時分ニ確カ三日位御質問ニ
ナッタ、サウ云フコトモアリマシタカラ、其
點モアナタガ十分御諒承下サイマシテ、會
期ハ餘ス所僅カシカナイノデアリマスカ
ラ、ドウカ成ベク議事ノ進行ノ滑ラカニ行
クヤウニ、十分一ツ御留意ヲ願ヒタイト思
ヒマス

デモ宜イト思フ、ソレデ殊ニ私ハ軍事上カ
ラ見テモ是ハ實ハ不満足ナ點ガアル、十分
デナイト云フコトヲ本會議デハキリト私
ハ言ウテ居ルノデアリマス、ダカラ私ノ質
問ノ場合ニ於テ、十分此點ニ對シテハ問ヒ

スガ、例ヘバ米ノ問題デアルトカ、繭ノ問
題デアルトカハ、昨年ノ議會ニ於キマシテ
隨分質問應答ガアリマシタ、ソレダカラ提
出セラレタ法律案ニ對シテ若干良イ所モア
ル、惡イ所ハ少シ位ダ、併シ其惡イ所ヨリ
モ良イ所ガ多イ、ソレダカラ本案ハ通過シ
テモ宜イダラウト云フヤウナ氣持モ相當議
會ノ中ニハ出來テ來テ居ル、然ルニ此法案

或ハ生産者ナリノ本當ノ利益ヲ樹立スルヤ
ウナ工合ニヤッテ貫ヒタイト思フノデアリ
マス、是ハ委員長ニ對スル希望デアリ、前
ノ方ハ一應農林大臣ハドウ云フ御考ヲ持ッ
テ居ラレマスカ、御意見ダケヲ簡單ニ伺ッ
テ、何レ私ノ質問ノ時ニ於テ農林商工兩大
臣ニ御質問致シマス

○野中委員 其旨ハ諒承致シマシタ、ソレ
デスカラ私ハ昨年伺ハナイコトヲ本年伺ヒ
タイ、米ノ委員會ニ於キマシテモ、私ハ昨
年御質問申上ゲタコトハ御質問申上ゲマセ
ヌ、ソレデスカラ極メテ簡單ニ二時間半バ
カリデ済シマス、同時ニ又肥料ノ問題ニ付
テモ、昨年御伺シタコトハ本年ハ伺ヒマセ
ヌケレドモ、昨年ハ所謂所管大臣トシテノ

テ見ルト、如何ニモ消費者ニモ生産者ニモ
都合ノ好イヤウナ工合ニ此法案ガ出來テ居
ルラシイ、ソレデ若シ是ガ唯單ニ此委員會
ノ様子ガ傳ハッテ行クト、本當ニ此案ハ恰モ
絶對的ナモノ、ヤウナ工合ニ、又現在ノ事
情ニ於テハ是ガ最高ノヤウナ工合ニ考ヘラ
レル、ソレデアリマスカラ此點ヲ私ハ此場
合ニ於テ、サウデハナイ、マダ方法ガア
ル、ソレハ私ノ質問ノ場合ニ於テ十分御質

會ノ中ニハ出來テ來テ居ル、然ルニ此法案
ハ昨年ノ議會ニ於キマシテハ、殆ド農林大
臣ノ出席ガナク、商工大臣ハ病氣デ本案ヲ
審議スルコトハ出來ナイ、時間カラ言ハセ
ルナラバ殆ド僅少ナ時間シカ審議サレナ
イ、殊ニ日本ノ農村政策ノ重大ナ役割ヲシ
テ居リマスル肥料問題ニ對シテハ、議會ニ
於テ遺憾ナク質問スルコトガ宜イト思フ、

○島田國務大臣 只今野中君ノ御質問ノ農
林省ノ態度ニ付テノコトハ、先刻平野君ノ
御質問ニ對シテ申上ゲタ通り、私ハ農林當
局トシテ本案ハ現狀ニ之ヲ鑑ミマシテ、消
費大衆ニ對シテ利益アルモノ、斯様ナ確信
ノ下ニ提案シタモノデアルト云フコトヲ重
ネテ申上ゲテ置キマス

農林大臣或ハ商工大臣ニ對シテハ、私ハ一
言モ伺フコトガ出來マセヌデシタ、事務當
局ノ御意見ハ幾分伺ヒマシテ、又當局ニ對
スル私ノ考モ半分位シカ申上ゲナカッタノ
デアリマス、三日掛タト云フコトハ、ソレ
ハ如何ニモ長イヤウデアリマスケレドモ、
本當ニ本案ヲ審議シヨウト思フナラバ三日
ヤ四日、五日位掛ッテモ宜イト思フ、米ヤ繭

問申上ゲ、又政府ノ御意見ヲ伺フ積リデア
リマスケレドモ、一應今關聯事項ト致シマ
シテ、是ハ果シテ農林省ガ本當ニ眞面目ニ
此程度デ宜イト云フ工合デ御認メニナッタ
ノデアリマセムカ、或ハ生産者ニ對スル認

於テ遺憾ナク質問スルコトガ宜イト思フ、
サウシテ或ハ本案ヲ良イトスルナラバ、人
ノ意見モ十分ニ聞カレ、若シ惡イトスルナ
ラバ、其缺點ヲ十分ニ此處デ審議ヲシテ、
本案ヲ少クトモ完全ナモノニスル、若シ本

置キマス、併シアナタハ昨年モ此肥料ノ委
員デアッタ、其時分ニ確カ三日位御質問ニ
ナッタ、サウ云フコトモアリマシタカラ、其
點モアナタガ十分御諒承下サイマシテ、會
期ハ餘ス所僅カシカナイノデアリマスカ
ラ、ドウカ成ベク議事ノ進行ノ滑ラカニ行
クヤウニ、十分一ツ御留意ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○西村委員長 ソレカラ委員長ト云フコト
ヲ指シテ御話ガアリマシタカラ申上ゲテ置
キマスガ、其御話ノコトハ能ク諒承致シテ
置キマス、併シアナタハ昨年モ此肥料ノ委

ノデアリマセムカ、或ハ生産者ニ對スル認

本案ヲ少クトモ完全ナモノニスル、若シ本

置キマス、併シアナタハ昨年モ此肥料ノ委

員デアッタ、其時分ニ確カ三日位御質問ニ

マス、委員長が諒承セラレマシタカラ……
昨年ノ三日間ヤッタト云フノハ、要スルニ事務當局ニ御同致シマシタ事項ダケナンド、是カラ主管大臣ニ對シテ伺ヒタイと思ヒマスカラ、ドウカ質問ノ途中ニ於テ打切ルコトノナイヤウニ御願シテ置キマス

○河野委員 議事進行デス——大分論議モ別ノ方ニ行ッテ居ルヤウデアリマシテ、殊ニ論議ノ焦點ニナッテ居ル商工大臣ガ御見エニナッテ居リマセヌカラ、委員會ハ此程度デ休憩シテハ如何デスカ

○西村委員長 今對滿事務局カラ態々オ出デニナッテ居リマスガ、陸軍大臣ガオ出ニナラナケレバイケマセヌカ

○平野委員 是ハドノ方々モ陸軍大臣ニ御話ガアルヤウデアリマスカラ、不徹底ナル質問ヲ致スヨリハ、陸軍大臣ノ御出席ヲ願ッテ其上デ一緒ニ致シタイと思ヒマス、大變失禮デスカ……

○松田委員 關聯シタコトデ農林大臣ガオ居デニナッテ居リマスカラ……此法案ト云フモノハ生産者側ヲ保護スルト云フ意味デ出來タノデアリマスガ、或ハ消費者側ヲ保護スルト云フ意味デ出來タノデスカ、或ハ又國防ノ上ニ必要アリトシテ出來タノデアルカ、其點農林大臣ト致シマシテハ

ドウ云フ御考デアルカ、ドウ云フ意味デ是ガ出來タノデアリマスガ

○島田國務大臣 只今ノ松田君ノ御質問ニ御答致シマス、本案ノ提案ノ一ツノ理由ガ國防ノ關係ニ在ルト云フコトハ御話ノ通りデアリマス、消費者ニ關スル事柄ニ付キマシテハ、農林當局ト致シマシテハ消費者ノ利益ヲ目安トシ、生産者ノ事情ヲ考慮シテ提案ヲ致シタモノデアリマス、生産者ニ對シテ本法案ニ於テ採ル所ノヤリ方ガ不徹底デアルト云フ意味ヲ以テ、生産者ヲ保護シタト云フ御見解ハ、是ハ政府トシテハ當ラナイ御見解ダと思フ、吾々ノ方ト致シマシテハ、消費者大衆ノ利益ニナルコトヲ眼目トシマシテ、生産者ノ立場ニ付テモ相當ノ考慮ヲ拂ッテ此案ヲ立案シタモノデアアル、斯ウ云フヤウニ御諒解ヲ願ヒタイノデアリマス

○平野委員 島田農林大臣ノ御説明ヲ聞イテ居リマス、農林大臣ハ非常ニ御答辯ガ巧イノデアリマスガ、併シ此問題ハ農林大臣ダケノ御提案ダナク、商工大臣ニモ關聯スル問題デアリマスカラ、從來ノ質問應答ダケカラ見レバ、單ニ生産費ト云フ一點デナク——總テノ點ニ於テ商工大臣ノ御答辯ハ不満足ナノデアアル、責任大臣ノ誠意以何ト云フコトハ本案ノ通過ニ重大ナル關係ガ

アルト云フコトヲ信ズル、私トシマシテハ是非農林大臣カラ商工大臣ニ、休憩後開催セラレル場合ニハ、サウ云フ意見ガ非常ニアルト云フコトヲ御話願ッテ、其上ニ於テ御開催下サルコトヲ希望シマシテ、休憩ニ贊成致シマス

○西村委員長 ソレデハ休憩致シマシテ、午後四時カラ開會致シマス

午前十一時四十分休憩

午後四時三十五分開議

○西村委員長 ソレデハ休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、一寸御報告ガアリマス、北原君ガ委員ヲ辭任サレマシテ、其代リニ松田喜三郎君ガ委員ニナラレマシタ、就イテハ理事ガ缺員ニナリマスカラ松田喜三郎君ニ理事ヲ御願スルコトニ致シマス

ソレカラ尙ホ私カラ一言申上ゲテ置キマスガ、只今理事ノ御方ト色々相談ヲ致シマシテ、成ベク明日中ニ質問ダケハ終了シタイト云フ氣持ヲ以テ議事ノ進行ヲ圖ッテ貰ヒタイ、斯ウ云フコトヲ申合セマシタカラ、ドウゾ其御心持デ御願致シマス——ソレデハ平野君

○平野委員 委員長ノ御趣旨ニ依リマシテ、簡單ニ切り上ゲヨウト思ヒマスガ、私

ト致シマシテハ、大體ノ質問ハ一應ハ終了致シタノデアリマスガ、ヤハリ大變拘泥スルヤウデゴザイマスガ、今朝ノ私ノ意見ノ繼續ト致シマシテ、商工大臣ノ御説明ト云フモノハ依然トシテ承服出來ナイ、是ハ大變失禮ナ言ヒ分デアリマスケレドモ、出來ナイモノハヤハリ出來ナイノデ、正直ニ申上ゲマス、六十七議會ニ於ケル町田商工大臣ノ御説明ノ中ニ於テハ、此疏安ノ値段ト云フモノニ對シテハ、何處ノ會社ハ幾ラデ——會社ノ名前ハ出シテハ居リマセヌケレドモ、斯ウ云フ安イ會社モアル、斯ウ云フ高イ會社モアル、爾々云々デ斯ウダト、比較的丁寧ナ大臣ノ説明サヘアルノデアリマス、是ハ恐ラク町田商工大臣ノ御意見ト云ヨリハ、商工省トシテ相當調べラレタコトデアラウト思ヒマス、然ルニ今回ノ商工省ノ發表ト云フモノハ、今朝出サレタヤウナ、ア、云フ通り一遍ノ發表ヲ以テ吾々委員ニ臨マレト云フコトデハ、ドウシテモ私ト致シマシテハ、本論ヲ進メル上ニ於テ納得出來ナイ、デ之ニ對シテハ午前ノ會議ヲ終ル場合ニモ、島田農林大臣ニ一言御願シタヤウナ次第デアリマスガ、更メテ商工大臣カラ、モウ一回御誠意ノアル所ノ御答辯ヲ伺ッテ、其上ニ於テ御話ヲ進メタイと思ヒマ

スカラ御願致シマス

○小川國務大臣 生産費ノ調ハ今日表デ知ラセト思フノデスガ、其調ノ程度ハ六十

七議會ニ町田商相ノ御示シニナッタモノト大體同ジコトニナッテ居ルノデハナイカト思ッテ居ルノデアリマス、其時分ニドウ云フ説明ヲセラレタカ私存ジマセヌケレドモ、今回モ其式デ茲ニ差出シタ積リデアリマス

○平野委員 ソレハ違ヒマス、町田商工大臣ハ斯ウ云フ風ニ言ウテ居ル、長イカラ一讀ムコトハ致シマセヌガ、確ニ八十七八圓位ノ價格デナケレバナナイ會社モアルガ、併シ大體ニ於テ五十四五圓カラ五十七八圓位デ以テ大體行ケルンダト云フコトヲ暗示シテ居ルノデアリマス、然ルニ今日商工省ノ發表シタモノニハ、何等サウ云フ五十四五圓カラ五十七八圓ト云フモノハナイノデアリマス、而モ之ニ對シテ吾々ガ商工當局ニ具體的説明ヲ求メテ見マシテモ、何等答辯ガナイト云フコトデアレバ、ヤハリ依然トシテ疑問ガ存スルノデアリマス、而モ疑問ガ生ズルノハ何ガ故カト言ヘバ、此法案ト云フモノハ、生産費ノ高い、不良ナル所ノ會社ヲ擁護スル統制ニアラザルヤト云フ一點ニ盡キテ居ルノデアリマス、是ガ解消

セザル限り如何ニ商工大臣ガ何ト仰シヤ、テモ農民ノ立場カラ言ヘバ納得出來ナイ、是ハドウシテモ本法案ニ對スル本論デアリマスカラ更ニ御説明願ヒタイ

○小川國務大臣 實ハ是ハ此備考ニモ書イテアリマスヤウニ、最近製造會社カラ提出シタ數字ヲ採ッタノデアッテ、別ニ商工省ガ勝手ニ拵ヘタ數字デヤナイノデス、ダカラ町田前商相ガ出サレタモノモ多分サウダラウト思フノデアリマス、其當時ノ製造會社カラ提出シタ數字ヲ其儘示サレタモノト思フノデアリマスカラ、五十何圓ガ此處ニナイト言ハレテモ會社ノ提出シタ數字ハ是ダカラ致シ方ガナイト思フノデアリマス、若シ其理由ヲ求メレバは私多少想像ガアルカ知レマセヌガ、例ヘバ生産スルノニ電力費ガ違ッテ來タカ、原料費ガ違ッテ來タカ云フコトガアレバ、是ハ年々歳々同ジモノデモナカラウト思フノデアリマス、殊ニ私ノ想像スルノハ、昭和肥料ノ如キハ以前ハ非常ニ電力ノ安いモノデ、電力費ト云フモノガ非常ニ安カッタ、所ガ此頃電力ノ需要ガ盛ンニ起ッテ來タカラ、非常ニ安い電力ヲ使フコトガ出來ナイヤウニナッタト云フコトモ聞イテ居ルノデアリマス、果シテソレハ昭和肥料デアアルカドウカ知リマセヌガ、町

田商相ガ其當時示サレタ一番安い生産費ノ會社ハ、如何ナルモノデアッタカハ存ジマセヌケレドモ、少シ電力費ト云フモノガ變ッテ來レバ、此疏安ノ生産費ノ變ルト云フコトハ想像ガ出來ルノデアリトス、私ハ此數字ト云フモノガ、架空ノ數字デナイ、會社カラ提出シタ數字ヲ其儘此處ニ示シテアルノデアリマシテ、其上ニ會社ヲ調ベル權能ハ自分ニハアリマセヌカラ、會社カラ提出シタ數字ヲ其儘列舉シテ御示スルヨリ仕方ガナイ、誠意ガナイト仰シヤッテモ、實ハ誠意ヲ盡シテ居ル積リデアリマスカラ、其邊一ツ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○平野委員 ソレデハ商工大臣ニ承リマスガ、滿洲化學ガ一週四十圓デ出來ルト云フコトニ付テハ大體常識化シテ居リマスガ、商工大臣ハ之ヲ御認メニナリマスカ

○小川國務大臣 滿洲化學ノ方ノコトハ其ノ方ノ政府委員カラ御説明ヲ願ッタ方ガ宜シカラウト思ヒマス

○平野委員 理窟ヲ言フヤウデスガ、一體肥料問題ヲ論ズルニ當ッテ、肥料會社ノ内容及ビ肥料對策ノ基礎的ナ知識ト云フモノヲ持タズシテ法律ヲ作ラレルト云フコトハ、果シテ正シイノデセウカ、私ハ法律ナント云フモノハ、茲ニ現存スル所ノ色々ノ事實

ガアッテ、サウシテソレガ綜合シタ所ニ一ツノ法律ガ生レテ、活用出來ルモノト思フ、商工大臣ハ滿洲化學ノ疏安一週幾ラト云フコトヲ吾々委員ニ對シテ明確ナル御答辯ヲナサラズニ、本日此重要肥料統制法ト云フモノヲ提案サレタト云フコトハ、私ハ遺憾ナガラ商工大臣トモ見受ケラレヌト思フ、是ハ個人本位ニナッテ甚ダ失禮ダケレドモ、ドウカ此點ダケハ一ツ納得出來ルヤウニ答ヘテ貰ヒタイ

○小川國務大臣 生産費ガ分ラナケレバ法律ナンカ出セナイト云フ御意見ハ御尤デアリマスケレドモ、生産費ヲ能ク調ベルト云フコトハ相當權力ヲ用ヒナイト出來難イ、一應會社カラ出シタモノガアレバソレヲ更ニトツチメテドウスルト云フ譯ニモ是ハ行カヌノデアリマス、ソコデ今度ノ提案ヲ見マシタヤウニ、相當ニ國家ノ統制力ガ許サレルモノニナッテ來レバ、其調ベモ正確ニ行クト思フノデアリマス、又實際ノ所ハ會社ニ依リマシテ生産費ヲ見ルト云フコトハ、中々容易デナイト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、滿洲化學ノ生産費ガ分ラヌカラ誠意ガナイト仰セラレマスケレドモ、ソレハチトドウモ難シイ御註文ダト思フノデス、私ハ其方ノ係ノ政府委員ニ聞キマシテモ、ハッ

キリシタ數字ハ承ルコトハ出來ナイノデ
ス、大體内地ヨリハ滿洲化學ノ方ガ安イダ
ラウト云フヤウナコトハ分リマスガ、何十
何圓ト云フヤウナ數字ハ、實ハ私ハ受取ッ
居ナイノデス

○三宅委員 一寸關聯事項デ——是ハ午前
中平野君モ指摘シテ居ッタノデスガ、滿洲化
學ノ問題ニ付テハ昭和八年ノ二月二日ノ豫
算委員會ノ會議録ヲ見マス、永井拓務大
臣ガ滿鐵ノ疏安一廻約四十圓ト云フコトニ
ナッテ居ッテ、現在ノ市價ノ殆ド半額云々ト
云フコトヲ言ッテ居ラレルノデアリマス、是
ハ屹度滿鐵ガ此仕事ヲ始メル時ニ於ケル委
員會ノ質問ニ對スル御答辯ダト思フノデア
リマシテ、是モ信用出來ヌト云フコトニナ
ルト、此處デ大臣ノ言ハレタコトモ信用出
來ナイヤウニナルト思フ、コンナベラ棒ナ
話ハナイノデアリマシテ、永井拓務大臣ハ
嘘ヲ言ッタカドウカ、アナタノ言ハレタコ
トモモウ辭メラレタラ嘘ト云フコトニ解釋
シテ宜イカドウカト云フコトガ結局問題ニ
ナルト思フ、サウ云フ點ニ付テ兎モ角四十
圓位デ出來ルコトハ出來ルノダト云フコト
ガ分ラヌデ、一體監督ナンカ出來ルモノデ
ヤナイト思フ、其點ガ一ツト、ソレカラ會
社ガ出シマシタノハ、ソレハ斯ウ云フコト

ニシテ出シテ居ルノデセウガ、營利主義モ
小サイ會社ナラバ政府ノ睨ミハ利クケレド
モ、三井、三菱、住友ト云フヤウナ獨占シ
テ居ルヤウナ會社デアリマスカラ、極メテ
不誠意ナモノヲ出シテ居ルコトハ、是ハ營
利主義ノ本能カラ言ッテ極メテ明白ダ、其會
社ノ内容ニ付テノ點檢ハ暫ク別トシテモ、
技術的ニ一廻ノ疏安ヲ生産スルニハ、何ガ
幾ラ何ガ幾ラ、現在ノ我國ノ産業ノ技術ニ
於テハ、電力ハ幾ラデ、最低幾ラデ供給出來
ルカ、何ガドレダケデ出來ルカト云フコト
デ農林省ノ事務當局ニ於テ、理想的ニハ肥
料ト云フモノハ何處マデ下ガラレルモノ
カ、ソレヲ一ツ考ヘテソコマデー一ツ下ゲル
コトニ依ッテ、我國ノ肥料産業ヲ海外マデ出
スヤウニシヨウ、ノミナラズ農民ニモ安ク
供給シヨウト云フ其目標ニ向ッテノ是ガ法
案デアルト云フ御答辯デアルナラバ分リマ
スルケレドモ、サウ云フモノハサッパリ分
ラナイ、商工省ハソシナコトハサッパリ知
ラス、ソシナ馬鹿ナコトハアリマセヌ、肥
料ノ監督ヲシテ居ラレマス限リニ於テ農林
省ニ於テモ其通りデアリマスカ、農事試驗
場ニ於テ一反ノ田圃カラ最高度ニ於テドレ
ダケノ肥料ヲ使ヒ、ドレダケノ勞力ヲ加ヘ、
ドウ云フ稻ヲ使ヘバドレダケノ生産ガ出ル

ト云フ場合ノヤウニ、自然的ノ條件ニ左右
サレナイ工業ニ於テハ、生産費ノ原價ハ出
テ來ルト思フ、疏安ハ一廻幾ラダ、今日本
ノ會社ハ幾ラデヤッテ居ルカハ別トシテ、滿
鐵ニ於ケル疏安ガ一廻四十圓ト云フコトハ
永井サンガ言ッテ居ラレルカラ是ハ御認メ
ニナルカドウカト云フ點ト、技術的ニ幾ラ
デ出來ル、我國ノ技術ノ範圍ニ於テ幾ラデ
出來ルト云フコトヲ明カニシテ、ソコヘ
持ッテ行キタイノデアルト云フ明白ナル御
話ガアッテ、ソコヘ持ッテ行クノデアルト云
フ氣魄ト誠意トサウシテ其實力トヲ以テ肥
料産業ヲ培養シ、統制スルト云フ御話デナ
ケレバ私共ハ議事ヲ進メルコトハ出來ヌト
思フ、此點ニ付テノ御答辯ヲ明確ニ願ヒタ
イ

○小川國務大臣 先年永井拓相ガドウ云フ
コトヲ申シマシタカ存ジマセヌガ、是ハ此
御示シシマシタ疏安生産費調ニ依リマシテ
モ、既ニ御批評ニナリマスカ、昨年ト
今年トハ必ズシモ同ジ數字デハナイト思ヒ
マス(三宅委員「願ミテ他ヲ言ハズニ、モット
明確ニヤッテ下サイ」ト呼フ)兎ニ角年ニ依ッ
テモ違フノダカラ、永井君ノ申シタコトヲ
其儘認メロト申サレマシテモ、私事實滿化
ノ生産費ヲ存ジナイノデス、其通りナノデ
アリマス、ソレデアリマスカラソレヲ認メ
ヨト仰セニナリマシテモ、ソレハ御返答出
來マセヌ、尙ホ生産費ガ分ラヌコトハナイ
ト云フ御話デアリマスカレドモ、生産費ノ
計算ノ仕方ハ色々アリマシテ、又殊ニ私ハ
能ク技術ノコトハ分リマセヌガ、疏安ヲ製
造スル方法モ化學的ニ色々違ッテ居ル、會社
モ違ヒ製造方法モ違フ、ソレニ對シテ生
産費ガ幾ラデアルト云フコトガ一體技術的
ニ出來ルモノカドウカ、此處ニ於キマシテ
モ「イ、ロ、ハ、ニ、ホ」ト云フヤウニ大體
會社ノ一ツノ「グループ」ヲ拵ヘテ御示シタ
ニ過ギナイノデアリマシテ、疏安ノ生産費
ガ適當リ幾ラト云フヤウナコトハキッパ
リ言ヘルモノデナイト私ハ考ヘテ居リマス

○西村委員長 一寸申上ゲマスガ、滿化ノ
方ニ對スル三宅君ノ御質問ニ對シテ、對滿
事務局ノ政府委員ハ見エテ居リマセヌガ、
事務局ノ方ガ見エテ居リマス、アナタ方ノ
承認ガアレバ、此事務局ノ方カラ一應説明
ヲ聽イテハドウデセウカ

〔賛成「ト呼フ者アリ」〕

○西村委員長 左様取計ヒマス

○竹内對滿事務局事務官 滿洲化學ノ生産
費ノ問題デアリマスカ、是ハ先程商工當局
カラ色々御説モアリマシタ通り、吾々ノ方

モ的確ニ何十何圓ト云フ所マデハ分テ居リマセヌ、唯吾々ノ手ニ入テ居リマス資料ハ此滿洲化學ガ昨年ノ四月頃カラ一部操業ヲ開始致シマシテ、四月カラ九月ニ終ル年度ノ營業報告デアリマスガ、ソレニ依テ先ヅ想像スル外ハナイノデアリマスガ、其生産費ト申シマスノハ、所謂工場ノ裸原價デ、總體費、内地渡シデ、荷造包裝料、運賃、ソレニ原價銷却ヲ加ヘタモノ、色々アリマセウト思ヒマスガ、大體致シマシテ、第一期ハ御承知ノ通り操業ガ十分ニ出來テ居リマセヌ、約半箇年ノ間ニ五萬五千

學工業會社ノ常トシテ十分原價銷却ニカラ入レナケレバナラヌト云フコトハ吾々ノ方モ考ヘテ居リマス

程程度ノ生産シカ出來ナカッタ次第デアリマス、所謂「フル」ニ働イテ居リマセヌ、一部デアリマスガ、其期ノ決算ニ於ケル營業費カラ推算致シマス、前拓務大臣ノ御説明ノアリマシタ四十圓ト云フ價額ハ、恐ラク其工場ノ裸原價デ、其他ニ所謂裝袋費、或ハ運賃、荷造、包裝料、ソレカラ原價銷却、サウ云フモノヲ見ナイ數字ヲ恐ラク言ハレタノデハナイカト想像サレルノデアリマスガ、ソレ等ヲ別ニシテ考ヘマシテモ、其當時四十圓ト言ハレタコトハ若干高クハナイカト推定致サレルノデアリマス、尙ホ原價銷却ノ問題ニ關シマシテハ、多少餘事ニナルカモ知レマセヌガ、斯ウ云フ化

○平野委員 只今ノ御説明ニ依ルト四十圓ハ裸ト言ハレルガ、サウスルト、色々ナモノヲ加ヘルト幾ラニナルノデアリマセウカ、モウ少シ明確ニ御答願ヒタイ

來テ居リマセヌ、約半箇年ノ間ニ五萬五千程程度ノ生産シカ出來ナカッタ次第デアリマス、所謂「フル」ニ働イテ居リマセヌ、一部デアリマスガ、其期ノ決算ニ於ケル營業費カラ推算致シマス、前拓務大臣ノ御説明ノアリマシタ四十圓ト云フ價額ハ、恐ラク其工場ノ裸原價デ、其他ニ所謂裝袋費、或ハ運賃、荷造、包裝料、ソレカラ原價銷却、サウ云フモノヲ見ナイ數字ヲ恐ラク言ハレタノデハナイカト想像サレルノデアリマスガ、ソレ等ヲ別ニシテ考ヘマシテモ、其當時四十圓ト言ハレタコトハ若干高クハナイカト推定致サレルノデアリマス、尙ホ原價銷却ノ問題ニ關シマシテハ、多少餘事ニナルカモ知レマセヌガ、斯ウ云フ化

○竹内對滿事務局事務官 會社ノ方ノ決算報告ニ依リマシテモ、所謂賣上値段、生産費ト言ヒマスカ、硫安製造費ト言ヒマスカ、之ニハ原價銷却モ入テ居リマス、所謂内地渡シノ値段賣上ノ方ガ出テ居リマス關係上、運賃包裝費ト云フヤウナモノガ一切含マレテ其他裝袋費モ加ハッテ居ルヤウデアリマス、ソレモ入レマス、第一期ノ決算ニ依リマス、七十五圓乃至八十圓ト云フヤウナ計算ガ出テ居リマス、是ハ所謂「フル」ニ生産サレテ居ラヌ時代デアリマスカラ、マダ是ヲ以テ所謂生産原價ヲ推定スルコトハ相當困難デアラウト思ヒマス

○平野委員 マア只今ノ御説明ハソレデ大變參考ニナリマシテ有難ウゴザイマシタ、最後ニ一言ダケ商工大臣ニ御聞キシテ置キタイノハ、私ハ斯ウ云フ感じガシテナラナイノデス、是ハオ前達ハ農民ノ代表ダカラ、農民ダケノ立前カラ言フト言ハレ、バ、ソ

レハ第三者ノ御批評ヲ俟ツノミデスガ、農民ノ生産スル米ト云フモノハ一反歩幾ラト云フコトハ、モウ微ニ入り細ニ互テ農林省ハ之ヲ調査シテ居リマス、率勢米價ナカデ、實ニ綿密ナル、マルデ顯微鏡デ見ルヤウナコトマデ、農民ノ生産スル米ニ對シテ、北海道カラ九州マデ二千數百萬ノ農民ノヤッテ居ル米ノ生産費ニ付テ農林省ハ大體米ノ委員會ニ於テ、日本ノ米ノ生産費ハ幾ラト云フコトガ説明出來ル程調査ガ出來テ居ル、然ルニモ拘ラズ、商工省ガ肥料問題ヲ吾々ノ委員會ニ提案スル時ニ、肥料ノ所謂生産費ト云フモノガ少クトモ明確ニ説明出來ナイト云フヤウナコトヲ以テ吾々ニ對シテ此法案ヲ強ヒラレルト云フコトハ、少クトモ私ハ誰ガ聞イテ見デモ、若干ソコニ現代ノ此社會ニ於ケル所ノ矛盾性ト云フモノヲ、商工省ハ持ッテ居ルト云フコトヲ斷言スル、尙且ツ之ニ對シテ商工大臣ハ、吾々ノ質問ニ對シテハ答ヘラレヌト仰シヤルノカ、或ハ現在ハ知ラヌガ、明日ナラ明日マデニ調ベテ答辯シテヤルト仰シヤルノカ、之ヲ最後ノ質問トシテ聞キマス

○小川國務大臣 只今ノ御質問ニ對シテ私ガ御答致シマスコトガ以前ト同ジコトニナリマスガ、大體米ノ生産費調モ米穀法ガ出

來マシテ、サウシテ生産費ヲ調ベル必要ガ起リ、法律ニ其規定ガ出來テ來タ、ソレデ今日ハ生産費ガ相當ニ調ベッテ居ルト思フノデス、ケレドモ此生産費ノ調ベ方ト申シマシテモ、或ル一ツノ標準ヲ以テ日本ノ農村、總テノ人間ノモノヲ調ベテ居ルノデナイト私ハ承知シテ居ルノデアリマス、此肥料ハマダサウ云フ法律ノ規則ガ與ヘラレテ居ナイノデス、此法案ガ皆様ノ御協賛ヲ經テ法律ニナッテ、ソレガ行ハレルコトニナレバ、ソコニ法律ノ根據モ出來マシテ、モットサウ云フ方面ノ調査ガ的確ニ出來ルノデハナイカト思ッテ居ルノデアリマス、法律ガアッテ、強制力ヲ以テ色々ナコトヲヤラウトスルモノガアルノナイト大變ニ違フノデアリマス、總テ物ノ生産費ヲ悉ク調ベルコトハ中々容易ニハ參リマセヌ、ダカラ其當業者ガ申出ルコトヲ以テ、一應ソレト認メルヨリ仕方ガナイノデアリマス

○平野委員 ヨク謂フ愈、出デテ愈、奇ナリト云フコトガアリマスガ、愈、私ハサウ云フコトニバカリ答辯サレルト云フコトハ、兎ニ角納得出來ナイノデアリマス、理窟ヲ言ヘバ際限ガナイ、硫安ト云フモノハ、國防上カラ見テモ、國家カラ見テモ非常ニ重大ナモノデアリマス、國家總動員ノ場合

○平野委員 ヨク謂フ愈、出デテ愈、奇ナリト云フコトガアリマスガ、愈、私ハサウ云フコトニバカリ答辯サレルト云フコトハ、兎ニ角納得出來ナイノデアリマス、理窟ヲ言ヘバ際限ガナイ、硫安ト云フモノハ、國防上カラ見テモ、國家カラ見テモ非常ニ重大ナモノデアリマス、國家總動員ノ場合

○小川國務大臣 只今ノ御質問ニ對シテ私ガ御答致シマスコトガ以前ト同ジコトニナリマスガ、大體米ノ生産費調モ米穀法ガ出

來マシテ、サウシテ生産費ヲ調ベル必要ガ起リ、法律ニ其規定ガ出來テ來タ、ソレデ今日ハ生産費ガ相當ニ調ベッテ居ルト思フノデス、ケレドモ此生産費ノ調ベ方ト申シマシテモ、或ル一ツノ標準ヲ以テ日本ノ農村、總テノ人間ノモノヲ調ベテ居ルノデナイト私ハ承知シテ居ルノデアリマス、此肥料ハマダサウ云フ法律ノ規則ガ與ヘラレテ居ナイノデス、此法案ガ皆様ノ御協賛ヲ經テ法律ニナッテ、ソレガ行ハレルコトニナレバ、ソコニ法律ノ根據モ出來マシテ、モットサウ云フ方面ノ調査ガ的確ニ出來ルノデハナイカト思ッテ居ルノデアリマス、法律ガアッテ、強制力ヲ以テ色々ナコトヲヤラウトスルモノガアルノナイト大變ニ違フノデアリマス、總テ物ノ生産費ヲ悉ク調ベルコトハ中々容易ニハ參リマセヌ、ダカラ其當業者ガ申出ルコトヲ以テ、一應ソレト認メルヨリ仕方ガナイノデアリマス

○平野委員 ヨク謂フ愈、出デテ愈、奇ナリト云フコトガアリマスガ、愈、私ハサウ云フコトニバカリ答辯サレルト云フコトハ、兎ニ角納得出來ナイノデアリマス、理窟ヲ言ヘバ際限ガナイ、硫安ト云フモノハ、國防上カラ見テモ、國家カラ見テモ非常ニ重大ナモノデアリマス、國家總動員ノ場合

○平野委員 ヨク謂フ愈、出デテ愈、奇ナリト云フコトガアリマスガ、愈、私ハサウ云フコトニバカリ答辯サレルト云フコトハ、兎ニ角納得出來ナイノデアリマス、理窟ヲ言ヘバ際限ガナイ、硫安ト云フモノハ、國防上カラ見テモ、國家カラ見テモ非常ニ重大ナモノデアリマス、國家總動員ノ場合

ニ於ケル所ノ硫酸ノ使命ト云フモノハ、今日此處ニ資源局ノ方ガオ居デニナルカ、或ハ陸海軍當局ノ方ガオ居デニナルカ、政府委員ノ方ノコトハ能ク知りマセヌケレドモ、少クトモ硫酸ト云フモノガ、單ナル肥料會社ダケノ問題ノミデハナイ、國家ノ國防カラ見テモ、産業カラ見テモ重大ダト云フノニ——肥料會社ノ數ハ農民ノ數ニ比レバ九牛ノ一モダ、ソレヲ分ラヌト云フテ言拔ケラレルコトハ、ドウシテモ承服出來ナイ、私ハモウ是以上ハ他ノ委員ノ方ノ時間ヲ妨害スル虞ガアリマスカラ、此邊デ打切りマスガ、此點ダケニ付テハ、私ハ絶對ニ農民ヲ代表シテ承服スル能ハザル者デアルト云フ一點ダケヲ 商工大臣ニ申上ゲマシテ、私ハモウ是以上聞キマセヌ、私ハ此問題ガ解決セザル限り——本日ノ午前ノ會合ニ於テモ島田農林大臣ニモ御願申シテ置イタノデスガ、依然トシテ私ハ承服出來マセヌノデ、私ノ質問ハ是ダケデ保留シマス、ソレデ次ノ人ニ聞イテ貰ヒマシテ、私ハ暫時他ノ人ノ意見ヲ拜聽シタ上デ出直スコトニシマス

○西村委員長 ソレデハ此次ノ順序ハ民政黨ノ松田喜三郎君ニナツテ居ルノデアリマスケレドモ、成ベク議事ノ進行ヲ圖ル爲

ニ、自分ハ此進行ノ模様如何ニ依ツテハ止メテモ宜イ、斯ウ云フコトデアリマス、サウスルト議事ノ進行ヲ圖ル爲ニ野中君ニ此次ニ御發言ヲ願ヒマス

○三宅委員 私人番デハナイデスカ

○西村委員長 尙ホ私カラ一言申シマス、アナタハ第一控室カラ御出ニナツタノデセウ、第一控室ヲ代表シテハ既ニ佐竹君ガ御質問爲サレタノデス、大分長イ御質問ガア、タノデアリマス、サウスレバ、若シ餘裕ガアレバデスケレドモガ、先ヅ一ツモ發言出來ナイ國民同盟ノ野中君ニ發言ヲ願フ譯デス

○野中委員 午前ノ會議デ申上ゲマシタ通り、十分ニ本案ヲ審議シナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、只今理事會ニ於キマシテ相談ガアリマシテ、成ベク早く質問ヲ打切レト云フヤウナ警告デアリマシタガ、訊ク所ダケハドウシテモ伺ッテ置カナケレバナラナイ、併シ昨年質問致シマシタコトハ、當局ハ大臣ガ送リマシタガ、其他ノ方ハ御送りニナツテ居リマセヌカラ、此點ノ意向ハ同ジダラウト思ヒマスカラ、此點ノ質問ハ致シマセヌ、サウスシテ今日ハ先ヅ農林大臣、商工大臣ニ向ヒマシテ、極メテ概括的ナ御質問ヲ申上ゲヨウト考ヘマス、

マダ軍部大臣或ハ鐵道關係ノ質問モアリマスガ、是ハ本日デナクテモ、後日ニ譲リタイト思ヒマスカラ、委員長ニ於キマシテハドウカ御承知置キヲ願ヒマス

先ヅ第一ニ本法律案ガ提出ニナツタ理由、ソレハ本法第一條ニ「本法ハ肥料ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖リ肥料製造業及農業經營ノ改善發達ヲ期スルコトヲ目的トス」是ガ即チ骨子デアリマス、所ガ今マデノ質問應答ニ依ツテ見マスルト、マダ本當ニ私共ニハ本案ノ考ヘテ居ル通りノコトガ出來ルカドウカ疑問デアル、ソレデアリマスカラ大體、第一條ノ需給ノ圓滑ヲドウシタラ宜イカ、ドウスレバ價格ノ公正ガ果シテ保タル、カドウカ、公正ヲ保ツノニハドウシタラ宜イカト云フ點、更ニ此肥料製造ト云フノハドウ云フノ肥料製造業ト云フノデアルカ、又農業經營ノ改善發達ニハ是ガ果シテ合フカドウカ、先ヅ第一ニ本案提出ノ理由ノ根本問題ニ對シマシテ主管大臣ノ答辯ヲ得タイト考ヘマス、需給ノ圓滑、是ハドウ云フ風ナ考ヲ以テ農林並ニ商工大臣ハ御ヤリニナラウトスルノデアリマスガ、此需給ト云フモノハ中々違ヒマス、時ニ地方ニ於ケル購買力ノ工合ニ依リマシテ、例ヘバ本年硫酸ガ七十五

萬噸必要デアリマシテモ、明年度ニ度ケル經濟狀勢ニ依リマシテハ百姓ガ硫酸肥料ヲ使フコトガ出來ナイデ、硫酸ハ買フコトガ出來ナイ、サウス云フ風ナ工合ニナリマシテ、必シモ本年七十五萬噸必要デアリマシタ硫酸ガ、明年度ニ於テ七十五萬噸要ルカドウカ疑問ダト考ヘル、又更ニ供給ノ方デモサウデアル、私ハ主トシテ硫酸「アンモニヤ」ノコトカラ申上ゲマスガ、硫酸「アンモニヤ」ハ大體電氣分解デヤッテ居ルノガ多イ、又「カーバイト」式デアルトカ、其他ノ色々ノ方法ガアリマスガ、現在ノ製造會社ノ大要ヲ見マスレバ、大體ニ於テ電氣分解デアル、而モ其電氣ヲ使用スルニ餘剩電力ト云フモノヲ使用シテ居ルノガ普通デアリマスガ、會社ニ依ツテハ餘剩電力バカリデモナイ、必要ナ電力マデモ買ッテヤッテ居ル會社ガアル、サウスルト云フト、此電力ノ發生ト云フモノハ、時ニ水力電氣デアリマスナラバ天候ノ加減ニ依ツテ非常ニ違フ、例ヘバ朝鮮鑛素ガ四十萬噸ノ生産能力ガアリマスケレドモ、併シ雨ノ非常ニ少イ時ニ於キマシテハ、全能力ヲ舉ゲテ生産ニ從事致シマシテモ、三十三萬噸シカ出來ナイ、或ハ三十五萬噸シカ出來ナイ、斯ウ云フ風ナ結果ニ陥ルノデアリマス、ソレト同ジャウニ内

地ノ會社デモ餘剩電力、或ハ天候ノ加減ニ依リマシテハ、是ダケ造リタイト考ヘテ居ラデモ、實際上出來ナイコトニナル、サウスルナラバ此需要ト供給ト云フモノハ、私共カラ言ハセルナラバ數字デハ中々現ハセナイ、勿論大數觀察カラ見レバ大體是レ位生産出來ルダラウ、是レ位消費サレルダラウト云フ豫定ハ出來マスガ、併シ正確ナル數字ト云フモノハ分ラヌ、其場合ニ於テ此肥料製造業者ノ組合ヲ作ッテ各會社ニ振當テル、其振當テタ場合ニ於テ、可能ナ場合モアルシ不可能ナ場合モアル、又振當自體ニ於テモ或ハ適當ナ場合ガアリ或ハ不適當ナ場合ガアル、ソレデアリマスカラ中々需給ノ圓滑ヲ期スルコトハムヅカシイと思フ、例ヘバ昨年度ニ於キマシテハ、實際ノ内地ニ於ケル生産能力ト云フモノハ七十六萬瓩以上ニナッテ居ル、本當ナラバ是ダケデモ日本ニ於ケル硫酸「アンモニヤ」ノ消費ハ間ニ合フ筈デアル、ソレニモ拘ラズ十二萬瓩以上ノ硫酸ヲ輸入シナケレバナラヌト云フ今日ノ情勢ニナッテ居ル、ソレデアリマスカラ果シテ當局大臣ハ此需給關係ヲドウ云フ風ナ工合ニ御調整ニナル積リデアルカ、

此御考ヲ先ヅ第一ニ御伺シテ置キマス
○小川國務大臣 野中君ノ御質問ハ需給關

係ガ分ラナイデヤナイカト云フヤウナ御話デアッタト思ヒマスガ、マアサウ言ヘバナニモ肥料ノ需給關係ハ何時マデ經ッテモ分ラヌカモ知レマセヌ、ケレドモ大體今日マデモウ需給ノ推定ハヤッテ居ルノデアリマス、ソレガ多少違フコトガアルノハ已ムヲ得ヌノデアリマシテ、大體ノ推定ヲ立テルノデアリマス、一番困ッタ問題ハ供給ノ方デスガ、硫酸ニ付テハ供給不足デアリマス、ソコニ肥料政策ノ煩悶ガアル、此法律ヲ制定シテ其處ヲ解決シヨウト思ッテ居ルノデス、今野中君ノ御訴ヘニナッタコトガ、此法律ニ依ッテ幾分力宜クナッテ行クト思フノデス、モウ案ノ説明ヲスルマデモアリマセヌガ、肥料製造業組合ト云フモノヲ強制的ニ作ッテ、其組合ガ肥料ノ製造ノ總數量及各組合員ニ對スル割當ヲ決定ヲスルノデアリマス、ダカラ一年ニ付テドレダケ肥料ヲ拵ヘルカ、ソレヲ各會社ハドレダケ割當ヲ取ッテ生産ヲスルカト云フコトヲ決メルノデアリマスカラ、供給ノ方ハ此組合ガ出來ルニ從ッテ大體目當ガ著クノデハナイカト思フノデアリマス、此法律ハ野中君ノ御指摘ニナッタコトヲ救フノダト考ヘテ居リマス

○野中委員 商工大臣ハ此方法ニ依ッテ私ガ今言ッタ需給關係ノ不圓滑ヲ救フノデア

ルト言ハレマスガ、ドウ云フ風ニシテ御救ヒニナリマスガ、其アナタノ御意思ヲ伺ヒタイト考ヘルノデアリマス、唯今ノ問題トシテハ、此法律ヲ以テ直ニ需給關係ヲ調節スルノダト云フ話デアリマスガ、唯此法律ヲ以テ直チニ私ハ需給關係ノ調節ハ出來ナイト思フ、其場合ニ於テ現在ノ非常ニ生産「コスト」ノ高イ、又生産能力ノ少ナイ會社ハ

時ニ依ッテハ潰シテシマフ、サウシテ新シイ工場ヲ持ッテ居ル會社ニ依ッテヤラセルトカ何トカ云フ具體的ナ案ガナケレバナラヌト思ッテ居ル、現在ニ於テハ生産會社ハ自分ノ計算ニ於テ相當新シイ機械ヲ買入レテ居ル、ソレデアルカラ私共カラ言ハセルナラバ、斯ウ云フ風ナ所謂大量生産ノ肥料ノヤウナモノハ、却ッテ自然ニ任セテ置イタ方ガ宜インデヤナイカ、寧ロ古イ會社ヲ保護助成シテ、其日カラ若干數量ノ肥料ヲ得ルヨリハ、寧ロ「コスト」ノ安イヤウナ會社ニドン造ラセル、利ヲ追ウテ趨ルノガ普通ノ會社デアリマスカラ、サウ致シマシタナラバ所謂供給ト云フモノハ十分ニナルノデハナイカト思フノデアリマス、現在此法律ヲ以テ直ニヤルト云ハレマスガ、ソレナラバ私ハ伺ヒマスガ、此法律ヲ以テ今迄ノ古イ會社、生産費ノ高イ會社、サウ云フモノヲモ

尙ホ保護シテ需給關係ヲ維持スルヤウナ工合ニ御考ニナッテ居リマスカドウカ、ソレヲ伺ヒタイ

○小川國務大臣 今日迄自由ニ委セテ置イテ、ソレデ實ハ足りナイト云フコトモ起ッテ居ッタ譯ナンデス、デスカラ自由ニスレバ總テ宜ク行クトモ限ラナイ、ソレダカラ日本ノ今日ノ肥料業ノ大勢カラ申シマスレバ段肥料會社ガ澤山ニ出來ツ、アルト云フコトハ事實デアリマス、ソレデ日本ノ需要ヲ充タスニ剩リアルヤウナ生産ガ出來テ來マスレバ、自然ニ今野中君ノ御指摘ニナッタヤウナ生産費ノ安イ會社ノ方ガ事實支配スルモ下ガ得ルヤウニナル、サウナレバ生産費ガ高ク掛ルヤウナ所謂不良會社モ自然ニ整理サレテ來ルト思フ、何故ナラバ不良會社モ皆此肥料製造業組合ノ中ニ入ッテ居リマシテ、ソレデ全體ノ生産量モ決マリ割當モ決マリ販賣價格モ決マル、販賣價格ノ決定ト云フコトニナレバ、不良會社ガドウモ旨ク割ガ合ハヌト云フコトニナリ、自然ニ整理サレルヤウニナルト私ハ思フケレドモ今日ハ生産力ガ足りナイインデスカラ、ドンナ不良會社、不良工場デ生産費ガ割合ニ高イモノモ是ハ生産サセナケレバナラヌ、ソレ

不良會社、不良工場デ生産費ガ割合ニ高イモノモ是ハ生産サセナケレバナラヌ、ソレ

デナケレバ需給ノ調節ハ出來ナイと思ヒマス

○野中委員 昨年度ニ於テ需給ガ足りナイト云フノハ、私ハ現在ノ會社ガ自分ノ生産能力ト云フモノヲ信ジテ居タカラ、天候ガサウデアラウト云フコトヲ考ヘテ居タカラ、而モ昨年度ニ於キマシテハ、雨ガ非常ニ少ナイ爲ニ、電力ガ不十分デアッタ、サウ云フコトガ原因ニナッテ、私ハ本年度ニ於テハ供給ガ少ナインダと思ッテ居ル、決シテ是ハ營利關係ニ依ッテヤッタンデハナイ、別ナ理由ダト私ハ考ヘル、ソレデ若シ斯ウ云フ風ナ狀態ガ續クモノデアリマスナラバ、例ヘバ今日ニ於ケル硫安ガ一年ニ十二萬噸不足シテ居ル、斯ウ云フ風ナ狀態ガ續キマスナラバ、是ハ必ズ生産費ノ安イ會社ガドンドン工場ヲ建テ、之ニ對シテ十分引合フヤウニ間ニ合ハスダラウト思ッテ居ル、所ガ昨年度ニ於キマシテ此需給關係ガ不足シタノハ、別ナ理由ダト考ヘル、決シテ是ハ所謂會社ノ連中ヲ自由ニシテ置イタカラ惡イト云フヤウナ意味デナクシテ、別ニ天候ノ故デ斯ウ云フヤウナ狀態ヲ惹起シタト考ヘマスガ、商工大臣ハドウ考ヘマスカ、更ニ商工大臣ハ今自由デアルト仰セラレレガ、實ハ自由デナイ、今商工大臣ノ言ハレ

マシタ通り配給組合ト云フノガアリマシテ、ソレハ大體資本關係デ縛ラレル、ソレカラ又配給組合ニアラザル關係シテ居ナイ他ノ會社モアリマスガ、其系統ヲ見マストヤハリ同ジヤウナ資本系統ニ入ッテ居ル、是ハ私ハ昨年質問シマシタカラ今年ハ申シマセヌガ、兎ニ角今ノ大キナ生産業ト云フモノガ、大體ニ於テハ大資本家ノ力ノ中ニ入ッテ居ルコトハ事實ダガ、ソレデモ之ヲ配給組合見タヤウナモノヲ作ラズニ自由ニサセタナラバ或ハ自分デ利ヲ追ウテ新シイ工場ヲ拵ヘテ供給シテ來ルヤウニナルノデハナイカト考ヘマス、之ニ對シテハドウ御考ニナリマスカ

○小川國務大臣 野中君ノ御意見ノヤウデアリマスガ、意見ノ相違ヲ闘ハシテモ如何カト思ヒマス、意見ノ相違ト御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○野中委員 意見デハナイノデアリマス、質問デアリマス、詰リ現在ニ於テ商工大臣ハ自由デアルト言ハレテ居ルガ、實ハ自由デナイノダ、ソレダカラ斯ウ云フヤウナエ合ニ需給關係デ不圓滑ニナルノダケレドモ、若シ是ガ私ノ言ッテ理由ニ依ッテ不圓滑ニナッタノダトスレバ、商工大臣ハドウ云フヤウナエ合ニ御考ニナリマスカ、反ッテ之ヲ

委セテ置イタ方ガ宜イノデヤナイカ、其意見ヲ伺ッテ居ルノデス

○小川國務大臣 ソレハ今日ノ狀態ハ自由デナイカモ知レマセヌ、或ル意味ニ於テ薄雲ガカ、ッテ居ル、今度ハモット強力ナ統制ニナルノデス、強力ナル統制ヲ行ハナケレバ私ハ巧ク行カスト思フノデス

○野中委員 其問題ハ其程度ニシテ止メテ置キマセウ、其次ニ今商工大臣ノ言ハレマシタ需要ニ對スル供給者トシテ古イ會社ガ澤山アル、生産能力ノ少イ又「コスト」ノ高イ會社ガアル、斯ウ云フモノヲ一時ハ引括メテ需給ノ計算ヲナサルノデセウカ、ソレヲ御伺シタイ

○小川國務大臣 現在ニ於テ生産サレテ居ルモノハ優良ナ工場デアラウガ、不良ナ工場デアラウガ、皆纏メテ生産高ヲ決メルト云フコトニナルト思ヒマス

○野中委員 ソコデ此法律案ニ對スル非常ナ疑問ガ生ジテ來ル、ソレデ皆カラ疑ラレル、此法律案ト云フモノハ古イ生産費ノ高イ、默ッテ居レバ潰レテシマフヤウナ會社連中ヲ保護スル爲ニ此法律案ヲ出シタノデハナイカ、所謂消費者ノ負擔ニ於テ高イ法定價格ヲ決メテ、サウシテ農民ヲ苦シメルノデハナイカト云フヤウナ非難ガ生レテ來

ルノハソコニアルト思ッテ居ル、私共カラ言ハセルナラバ、先ヅ初ハ自由ニサセテ置イテ、十分ナル供給ヲ待ッテ、ソレカラ後デ之ヲ統制シテ行カウトスルノガ宜イノデハナイカ、勿論化學ノ進歩ニ伴ヒマシテ、硫安ナラバ硫安ヲ造ル機械モ年々歳々「コスト」ガ安クナルデセウ、ダカラ今日宜イカラ言ッテ、來年必ズシモ宜イトハ思ハヌケレドモ、萬人ガ認メテ非常ニ「コスト」ガ高

イ、萬人ガ認メテ是ハボロ、會社ダト言ッテ居ル會社ガアル、ソシナ會社ハ何モ法律ヲ施行シテ保護シナクテモ宜イノデヤナイカト考ヘル、ソレデスカラ此場合ニ於テ餘程商工大臣ハシッカリシタ御意見ヲ言ハナイト云フトボロ會社ヲ保護シテ居ルト云フヤウナ非難ヲ受ケルノデアリマスカラシッカリシタ御答ヲ願ヒタイ、大體私ハ此問題ハ私ノ考ガサウデアラウト云フコトヲ申シマシテモ、商工大臣ハ別ニ御答辯ハ出來マイト思ヒマス、ソレデスカラ其點ノ質問ハ除キマス、此數量ヲ調節スル場合ニ、他ノ場合ニ於テハ甚ダ嚴重ナ罰則ガ出來テ居リマスガ、振當テラレタ所ノ數量適當ニ振當テナイトカ、或ハ餘計ニ之ヲ生産スルト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ第十一條ニ於テ單ニ行政命令ヲ以チマシテサウ云フ風ナ分

配ノ方法ナドハ取消スコトガ出來ルト云フ風ニシカ書イテナイ、是ハ資本關係ニ依ッテ或ハ不利ナ分配ガサレルカモ知レナイ、其時ニ唯單ニ取消スダケデハ十分ニ行クマイト思フ、茲ニ自分ノ勢力ヲ利用シテ、サウシテ不當ナル割當ヲスル場合ガナイトモ限ラヌ、サウ云フ時ニ於キマシテハ、何等カ之ニ對シテ制裁規定ト云フモノモナカラニヤナラヌト考ヘマス、商工大臣ハソレダケデ十分ダト御考ヘデアリマスカ

○小川國務大臣 チョット野中君ニ私ノ意見ニ關シテ誤解ガアルト思ヒマスカラ申上ゲテ置キマスガ、何カ不良工場ヲ保護シテ行クト云フヤウナ風ニ御考ヘニナッテ居リマスガ、サウ云フコトデハアリマセヌ、アナタノ御計算デモ十二萬噸輸入セナケレバナラス、其十二萬噸輸入スルト云フコトハ不良工場モ働イタ上デ十二萬噸足りナイデセウ、アナタノ言フ不良工場ヲ無クシチヤッタラ、モット澤山輸入シナクチャナラヌデセウ、其輸入ハドウカト云フト、海外ノ窒素「カルテル」デ括ラレテシマッテ居ル、不良工場以上ニ高イモノヲ押付ケラレルカモ知レナイ、アナタノ仰シヤルヤウデハ農村ニ取ッテモット惡クナルノデハナイカ、現狀カラ即シテ考ヘナケレバナラス、現狀ニ於テハ不

良工場ノ生産スルモノヲ入レナケレバナナイ、ソレカラ後ニ其生産ガ進ンデ行ケバ段々日本ノ需要ヲ充スニ充分ニナル、外國ニ御厄介ニナラヌデモ宜イ、モット進ンデ行ケバ内地ノ不良工場ノ御厄介ニナラヌデモ宜イト云フコトニナル、ソコヲ目標トシテ居ルノデス、併シソコニ行クマデニ高飛ビガ出來ナイノデス、ソコニ行ク間ニ於テ不良工場ト云フモノニ生産セシメナケレバナルマイト思フノデアリマス、其點ニ於テ一ツ誤解ノナイヤウニ願ヒマス、何ダカ商工省ハ、不良工場ヲ保護スルコトハ農民ノ爲ニナラヌト仰シヤル、ソレハ飛デモナイコトデアリマス、尙ホ何デモ彼ンデモ商工省ハ資本家ノ惡イヤツヲ擁護スルヤウニ御考ヘニナルガ絶對ニサウデハアリマセヌ、サウ云フコトデ其眼鏡ヲ掛ケラレマスカラ法律案ガワカシク見エルノデアル、片方ニハ肥料ノ公正ナル價格ト云フコトヲ狙ッテ居ルノデス、肥料ノ公正ナル價格ト云フモノハ決シテ生産者ノミカラ決メルノデハナイノデス、消費者ノ方モ一緒ニ見テ決メルノデス、併ナガラ今日ノ現狀カラ即シテ見レバ、一番困ッタクコトハ肥料ガ少イ、硫酸ガ少イト云フコトデス、外國カラ輸入セネバナラヌト云フヤウナ場合ニ於テハ、生産費ト

言ハンヨリハ——海外ノ窒素「カルテル」ノ如キ窒素ノ支配ノ力ガ強イ、又需要者ガ値段ニ構ハズ硫酸ヲ使ウ、ソコデ値段段ト云フモノハ色々分子ノ勢力關係ニ依ッテ決マルノデアリマスカラ、其現狀ト云フモノヲ見テ、段々良イ方ヘ向ケテ行ク、サウシテ其結果モット生産ガ進ンデ來マシテ、優良會社ノミデ此需要ヲ充スニ足リルヤウニナルト、私ハ肥料ノ價格ト云フモノハ下ッテ來ルト思フ、其下ッテ來タ時代ニハソレガ公正ナル價格ナンデ、公正ナル價格ト云フモノハ八十年萬年同ジヤウニ、硫酸ト云フモノハ八十圓ニ限ルトサウ云フモノデハナイト思フ、或ル程度ニ於テ進歩モシナケレバナリマスマイ、理想カラ言ヘバ安イ程宜イノデアリマスケレドモ、今日ノヤウナ生産力ト云フモノカラ立脚シテ見レバ已ムヲ得ヌ、ソレデ生産者モ消費者モ已ムヲ得ズ我慢ヲスル所デ行カウデヤナイカト、河野君ハ旨イ事ヲ言ハレマシタ、河野君ハ非常ニ立派ノコトヲ言ハレタト思ヒマス、我慢ヲシヨウトスルコト、其事ヲ念ニ置イテ御質問ヲ願ヒタイ、何カ商工省ト云フモノハドウモ惡イ方ノ會社ニ味方バカリスルト御覽ニナルカラ分ラナクナッテ來ルノダト思フ

○野中委員 私ハアナタノ御説明ヲ聽キマシテ益分ラナクナッテシマッタ、益々資本關係ト申シマスカ、サウ云フ人ヲ保護スルンデヤナイカト云フヤウニ思ハレテナラナイ、誤解スルナト言ッテモ誤解セザルヲ得ナイ、是ハ誤解デヤナイ恐ラク私ハ正解ダト思ッテ居ル、何故ナレバ今日ノ需要供給デ供給ガ不足シテ居ルノハ外ノ理由ダト云フコトヲ私ハ申上ゲテ居ル、即チ昨年度ニ於ケル天候ガ十分デナカッタ爲ニ水量ガ不足シタ、ソレガ爲ニ豫定サレタ所ノ硫酸ガ出來ナカッタ、例ヘバ朝鮮窒素ニシテモ生産能力ハ四十萬噸アルケレドモ、私ガ昨年の秋參リマシタ時ニ於テドウモ本年ハ意外ニ河水ガ少クテ水力電氣ガ十分ニ行カナイ、其爲ニ全能力ヲ發揮シテモ本年度ニ於テ三十三萬噸出來レバ宜イ方ダト言ハレタ、ダカラ昨年度ニ於ケル肥料供給ノ不圓滑デアッタノハ別ノ關係ダ、ソレガ證據ニハ商工省カラ下スッタ參考資料ニチヤント出テ居ル、是ハアナタノ方カラ頂戴シタ資料グラ恐ラク間違アルマイト思ッテ居ル、昭和七年度ノ肥料年度ニ於テハ輸入高ハ殆ド無イ位、却テ年度内ニ輸出高ノ方ガアル、斯ウ云フ風ナ工合ニ四萬七千噸位ノ供給不足ノヤウダケレドモ、此處ハ材料ガ一寸整ッテ居ラナイカラ速記ヲ止メテ……

○西村委員長 野中君、アナタハ速記ヲ止メルノデスカ

○野中委員 今一寸、イヤ宜イデス、モウ宜イデス

○西村委員長 ソレデヤ速記者ニアナタカラ直グ様命令シナイヤウニ願ヒマス——速記中止ニスルノデスカ

○野中委員 イヤ宜イデス、中止シナクテ宜イ——要スルニ供給不足ノ關係ハ別ノ理由デス、ドウモ大臣ノ答辯デハ現在ニ捉ハレ過ギハシナイカト思フ、成程現在ハ幾ラカ不足シテ居ル、ダカラ輸入シテ居ル、ソレハ事實デス、併ナガラ其不足ノ理由ハ今言ッタイウニ天候ノ關係ガ重要ナ理由デア、若シ天候ガ十分デアッタラバ、本年度ニ於ケル疏安ガ不足シタカドウカ私ハ疑問ニ考ヘル、ソレデアリマスカラ本年ノ需給關係ニ於ケル十三萬噸以上ノ疏安ノ輸入ハ是ハ問題ニナラナイ、是ハ別ノ關係デア、アナタハ餘リ現在ニ囚ハレ過ギテ、現在ノ會社ヲヒックルメテ需要供給ノ關係ヲ圖ル、其中ノ良イ會社ガ段々増産シテ來ル、古イ會社ハ止メテ來ル、サウスルト其後ニナツテ初メテ消費者ハ安イモノガ使ヘル、斯ウ言ハレル、私共ハソコデアナタト考ガ違ッテ來ル、此儘ニ放ッテ置クナラバ

モット私共ハ需給關係ガ圓滿ニナルト思フ、政府ガ統制スレバ古イ會社ハ生産費ノ高イ物ヲシマッテ置イテ、何時マデモ改良シヨウトハ考ヘテ居ラナイ、新シイ會社デモ幾ラ新式ノ機械ヲ置イタ所デ、結局疏安ノ需要供給ト云フモノハ、政府ノ見ル所ニ依レバ是位シカ殖エナイ、ダカラ特別ノ新シイ機械ヲ入レル必要ガナイト云フ工合デ、現在ニ於テハ眠ッテシマフ、是デハイケナイ、サウ云フボロ會社ハ此際自由競争デ以テ一掃シテシマッテ、新シイ意味合ノ統制ヲシテ呉レルナラバ、農民ハ早ク安イヤツガ買ヘル、アナタノ仰シヤル通り此法律ヲ實行スレバ、今ノ疏安會社ト云フモノハ、現在ノ狀態デ遊ンデ寢テシマフ、政府ガ保護シテ呉レルノダカラ、俺達ハ是ダケハドウシテモ貰フノダ、而モ價格モ自分等ノ利潤ノアル所ニ決メラレルノデ、幾ラ委員會ガ出來マシタ所デ、此委員會デ會社ヲ潰スヤウナ工合ニハナルマイト思ッテ居ル、此委員會ノ中ニドシナ人間ガ入ルカ知ラス、河野君ハ聽イテ居リマシタカラ知ッテ居ルカ知レナイガ、私ハ知ラス、委員ト云フモノハ大會社ノ大資本ノ勢力ニ押サレテ、思フヤウナ工合ニハ出來ナイト思ッテ居ル、配給者ノ代表モ入ルデセウシ、消費

者ノ代表モ入ルデセウガ、消費者ヲ代表シテ入ッタ人ノ言フコトハ良イコトデセウケレドモ、若シ是ガ數デ決スルヤウニナツタナラバ、其人ノ意見ハ通ラナイ、政府ノ人ハ餘リニ正直デアリマスカラ、眞面目ナ官吏ノ氣持ヲ持ッテ正シイ意見ハ言フカ知レマセヌガ、實際ニハ行ハレナイ、私ハ本會議ニ於テ質問致シマシタ通り、例ヘバ組合ニ入ラナイ爲ニ組合ニ入ッテ呉レト言ッテ、組合法ノ第八條ノ適用ヲ促スヤウナ場合ガアツテモ、商工省ハ一遍ダッテ其法律ヲ發動シナイ、幾ラ良イ考ヲ持ッテ居リマシタ所デ、委員會デソレガ採用サレルカドウカ、委員會ガ委員會ニ於テソレヲ發言スルカドウカ、ソレスラ疑ハザルヲ得ナイ、勿論總デヲ疑ッタラ仕事ハ出來ナイカ知レマセヌガ、本當ニ考ヘルナラバソコ迄最惡ナ場合ヲ考ヘナケレバナラヌト思フ、ソレデスカラ幾ラ委員會デ以テ、良イ會社ノ方ヲ餘計ニシテ、惡イ會社ヲ潰シテ行カウトシテモ、ソレハ言フベクシテ行ヘナイト思フ、結局ハ現在ノ數字ノ上ニ出ナケレバナラヌト考ヘル、現在ノ生産能力ノ上ニ出ナケレバナラヌト思フ

〔委員長退席、矢野委員長代理著席〕
デスカラ結局「コスト」ノ高イ所デ、消費者

ハ我慢シロト云フヤウナ工合ニナルト思フ、ソレデハ消費者ノ爲ニナラナイ、サウ云フコトガアツテハナラヌカラ、斯ウ云フヤウナ場合ニ於テドウ考ヘテ居リマスカト、私ハ商工大臣ニ御伺スルノデアリマスガ、商工大臣ハアナタハ餘リ、意見ト云フカ何ト云フカ知ラヌケレドモ、私トハ意見ガ違ッテ居ルト云フヤウナ意味合デ言ハレテ居ル、ソレデスカラ私ハ是ハ餘程注意シナイト、全體ノ需要供給ノ調節ガ出來ナイト思フ、古イ會社ハ高イ生産費ノモノヲ、其儘ニシテ眠ルト云フヤウナコトガ、結局農民ノ負擔ニナル、ソレデスカラ餘程此法律ヲ作ッタ場合ニハ、サウ云フコト迄モ考ヘナケレバナラヌシ、又サウ云フ風ナアナタノ御考ナリ何ナリヲ、國民ノ方ニ徹底サシテ置カナイト、後デ自分ハサウ言ッタコトハナイ、商工大臣トシテ言ウタコトハナイ——今承ッテ居リマスルト、豫算委員會ニ於ケル永井拓務大臣ノ議論ガ問題ニナツテ居リマスガ、是ハ私ハ恐ラク本當ノコトダラウト思フ、サウ云フコトモアルカラ、此場合ニ於テアナタノハッキリシタ御意見ヲ伺ッテ置キタイノデス、斯ウ云フヤウナコトニハ斯ウスル積リダ、需給關係ガ惡イ時ニハ斯ウスル積リダ、又現在ノ會社ノ中ニ於

テ、此會社ナドハ將來ニ於テハ潰ス積リダ、斯ウ云フヤウナコトヲハッキリ伺ヒタイ、私共ハ言ッテ所デ駄目ダト思フケレドモ、ソレデモヤハリ御言明ニナッテ置ケバ、隨分安心ガ出來ルト考ヘマス、ソレデスカラ之ニ對スル商工大臣ノ御意見ヲ、モウ一度御伺ヒ致シマス

○小川國務大臣 野中君ノ御質問ハ、法ノ運用ヲドウスルカト云フヤウナコトダト思フノデスガ、法ノ運用ハ法ノ命ズル所ニ從ウテ忠實ニヤル積リデス、此法ハドウ云フコトヲ規定シテ居ルカト云フコトガ問題デスガ、法ノ規定ハ申ス迄モナク、肥料製造業組合ヲ強制的ニ拵ヘサシテ總テノ肥料製造業者ガ此中ニ入ッテシマフ、サウシテ其上ニ全體ノ肥料生産總額ヲ決メル、ソレヲ各生産者ニ割當テ、其販賣價格ヲ決メル、ソレヲ政府ニ届出シメテ其承認ヲ受ケル、ソレガ公益上十分デナイト見レバ、ソレヲ變更セシメ得ル、アレタノ仰シヤッタ取消モ出來ル、ダカラ若シ會社ニシテ自由勝手ニ肥料ヲ製造シナイデ、其組織デ外ノ物ヲ製造スルト云フヤウナモノガアルトスレバ——自由競争ナラサウナリマスヨ、コッチハ生産量ガ是ダケ要ルノダ、斯ウ云フコトヲ押ヘ

ハ、斯ウ云フ風ナ組合ヲ拵ヘシメテ、日本ニドレダケノ生産ガ要ル、ソレヲ皆ニ割當テ、ソレニ使ッテ行クモノヲ押ヘテ行クノデアリマスカラ、此法律ガ運用セラレタナラバ、私ハ野中君ノ自由ニ放ッテ置ケト云フヨリハ、農民ノ要求ニモ叶フヤウナ境地ガ作出サレルト思フ、法ハソレヲ規定シテ居ル、ソレヲ當局者ハ其法ノ命ズル所ニ依ッテ忠實ニ行フ積リデス、ソレハ信用シテ戴キタイト思ヒマス

○三宅委員 關聯事項トシテ一寸伺ヒタイ、私ノ方ノ調査ガ違ッテ居ルカ知レナイガ、念ノ爲ニ確メテ置クノデス、昭和、滿

化、三池、住友、合成、矢作、宇部、日窒ト云フヤウナ肥料會社ハ、本年増産計畫ヲヤッテ居リマシテ、私共ガ持ッテ居リマス資料デハ、寧ロ供給過剩ニ感ジテ居リマスガ其點ハドウデスカ、モット詳シク申シマスト去年ノ消費量ガ百十六萬噸、本年ノ消費量ヲ一割増スト致シマシテ百三十萬噸ニナル、然ルニソレ等ノ増産計畫ニ依ッテ、内地及ビ滿化ヲ加ヘマシタ生産能力ガ百七十萬噸アル、サウスルト假ニ去年ヨリ一割餘計需要ガアルトシマシテモ、ソレヨリ四十萬

噸殘ル勘定デアルト云フ資料ガ、私共ノ手ニ入ッテ居リマスガ、其點間違デセウカ、

政府ノ方ガ恐ラク確實デセウガ、其點如何デスカ、野中君ノ議論モサウ云フ點ニ依ッテ、變ッテ來マスカラ、一寸念ヲ押シテ置キマス

○小川國務大臣 私ノ方ノ資料ヲ見マシテモ、硫酸生産能力ハ百七十萬噸程ニナルノデアリマス、是ハ今ノ御話ノ通りニ、色々ナ増資計畫ガ出來テカラノ話デゴザイマス、現在ニ於キマシテノ狀況ハ供給不足デアッテ、ソレハ事實デアリマス

○三宅委員 今年ハ餘ッタンデハナイデスカ

○小川國務大臣 是ガ行キマスレバ——今外カラ増産ヲ獎勵セナケレバナラヌデアラウトカ、色々ノナニモアリマスガ、私ノ考デハ大體ノ今ノ計畫デ能力ハアルノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス

○三宅委員 宜シウゴザイマス

○野中委員 途中デ好イ材料ヲ貰ヒマシタガ、御蔭デ質問ガ中斷サレタノデ何デシタガ、商工大臣ノ答辯、即チ私ノ今マデ言ウタコトハ法ノ運用ノ問題デハナイカト言ハレル、實際法ノ運用ノ問題ヲ言ウテ居ル、此法律案ガ通過シタナラバ、結局ハ法ノ運用ノ問題デアル、此運用ニ依ッテ需給ノ圓滑ヲ圖ルノデスカラ、運用ノ問題ヲ論ジナケレ

バ需給ノ圓滑ハ圖レマセヌ、ソレデスカラ法ノ運用ノ場合ニ於テドウスルカト云フコトモ、ヤハリ需給ヲ圓滑ナラシムルノニ、ドウ云フ方法ヲ持ツカト云フ質問ナルノデアリマス、ソレデスカラ、其點ハ、私ノ質問スル所ハ、ヤハリ此法ノ第一條ノ適用ノ問題デアリマスカラ、即チ正當ナモノダト思ヒマス

次ニ自由競争ニナレバ外ヘ轉嫁シテシマフカラ、需給ト云フモノハ果シテ償フカドウカ、疑問デアルト云フコトヲ言ハレマシタガ、現在ニ於テ轉嫁シツ、アル、又此法律案ガ通過スルト云フコトヲ前提トシマシテ、此法律案ニ關係ガナイ所ノ、例ヘバ配合肥料デアルトカ、合成肥料ト云フコトニ隨分向キツ、アル、ソレデスカラ此法案ガ通過シナイト斯ウ云フヤウナ情勢ノ續クコトガ多カラウト思フ、此法案ガ通過スルト云フト、今言ッテ通り、アナタハ配給スルノニ何處ハドレダケノ生産能力ガアル、オ前ハ是ダケヤル、斯ウ云フヤウナ工合デ組合デヤラセル、政府ガ認可スル、サウスルト古イ會社ガ自分ノ生産能力ノ上ニ眠ッテシマフ、何モ改善シナイ、サウスルト「コスト」ガ下ラヌ、今マデナラバ即チ自由競争ニナッテ居リマスカラ、斯ウ云フコトニナルノデ

アリマス、例へば會社ノ名前ハ知ッテ居リマ
スガ言ヒマセヌ、硫安ヲ造ル會社ガ主トシ
テ配合肥料ノ方ニ力ヲ入レテ居ル、硫安ノ
「コスト」ハ高クトモ配合肥料ニ行ッテ場合
ニ於テハ、ソレダケノ利益ガアルカラ、自
分ノ製造スル所ノ硫安ハ硫安トシテ賣ラズ
ニ、配合肥料ニシテ賣ッテ居ル事實ガアル、
ソレデスカラスウ云フ風ナ狀態ガ續クナラ
バ、今言ッテ通り新シイ増産計畫ニ依ッテ、ド
ンドン新式ノ機械デ、安イ生産費ヲ持ッテ居
ル會社ガ出テ來ル、又工場ヲ建増ス、サウ
スルト「コスト」ガ安クナル、ソコデ農民ハ
助カル、私ハサウ感ジテ居ルガ、商工大臣
ハドウ考ヘテ居ラレルカ

○小川國務大臣 丁度今マデ言ッたノ同

ジコトデハナイデスカ、モウ大體此程度デ

……

○野中委員 大體同ジダケレドモ確メテ置

カナケレバナリマセヌ、ソレデハ需要ノ圓
滑ト云フコトハ大體是位ニシテ置キマセ
ウ、私共ハ實ハ此法律案デハ肥料ノ需給ハ
圓滑ニナラヌ、斯ウ考ヘルノデアリマスガ、
商工大臣ハソレ以上ノ御答辯ガナイヤウデ
アリマス、今マデ言ッたノ同ジデヤナイカ
ト云フ御答辯デアリマスカラ、質問ハ此程
度ニ致シテ置キマス

其次ニ、價格ノ問題ハ後デ論ジタイト考

ヘマスガ、此肥料製造業ト云フモノハドウ
云フ風ナモノヲ言フノデアリマセウカ、此
間ノ本會議デ私ハ十分盡シテナカッタ、例ヘ
バ硫安製造會社ト云フノハ、一萬越以上ト
云フコトダケハ本會議デ承リマシタガ、其
外ニ例ヘバ現在ニ於テ産業組合、所謂全購
聯デアリマスガ、全購聯デ肥料ヲ新シク造
ラウト云フ計畫ガアル、其計畫ガ出來タラ
ヤハリサウ云フ風ナ營利的ノ會社デナクト
モ、同ジヤウナ工合ニ此法ノ適用ノ中ニ入
ルノデゴザイマセウカ、肥料製造者トシテ
監督スルノデアリマセウカ、是ハ農林大臣
ノ方カラ御答辯ヲ伺ヒタイト思ヒマス——
ソレデハモウ一遍御話申上ゲマセウカ、肥
料製造業ト云フモノハ、肥料ヲ製造スルモ
ノデアリマスカラ、現在ニ於キマシテハ先
ヅ疑問ガナイ、所ガ肥料製造業者ト云フノ
ハ主トシテ營利的ノ業者ダト私ハ考ヘテ居
ル、サウスルト茲ニ非營利ト云フコトヲ標
榜シテ、全購聯ニ於キマシテ新シク肥料ヲ
造ルヤウナ御計畫ガアルヤウデアリマス
ガ、若シ其計畫ガ實現サレルトスルナラバ、
是ハヤハリ此法律ノ適用ヲ受ケルノデアリ
マセウカ、ドウデアリマセウカ

○島田國務大臣 ソレハモウ當然ノコト、

考ヘテ居リマス

○野中委員 分リマシタ、ソレハ肥料製造

業者ト云フ御答辯デアリマシタカラ、諒承
致シマシタ、次ニ農業經營ノ改善發達、是
ハ勿論本法バカリデハナイト思ヒマス、此
問題ニ付キマシテハ大キナ意味ニ於ケル問
題ダト思ヒマスカラ伺ヒマスガ、此點ノ質
問ハ價格ガ正當デアッタ場合ニ於テ、初メテ
農業經營ノ改善ガ出來、又品物ガ正當デア
タ場合ニ於テ、農業經營ノ改善ガ出來ルノ
ダト思ヒマスガ、ソコデ御同致シマス、此
農業經營ノ改善ニハ價格ガ正當デアリ、又
肥料トシテノ内容ガガ正當ダナケレバナラ
ナイ、硫安デアリマスナラバ貯藏致シマシ
テモノソレ程ノ變化ガナイ、併ナガラ其外ノ
肥料、硫酸「アムモニヤ」デアリマストカ、
石灰窒素デアリマストカ、サウ云フモノハ
少シ貯ヘテ置キマス、殊ニ三月モ經ツト
變質スル虞ガアル、ソレデアリマスカラ是
モ需要供給ノ場合ニ於テ、中々容易ナラヌ
心配ヲシ、或ハ考慮ヲシナケレバ、本當ニ
需要供給ニビタリト合セルヤウニハ出來マ
イト思フノデアリマス、又同時ニ是ガ惡イ
モノデアッタ場合ニ於テハ、或ル意味ニ於キ
マシテハ、農業經營ノ改善發達トモナラヌ
ト考ヘルノデアリマス、之ニ對スル御意見

ハ如何デゴザイマセウカ

○島田國務大臣 具體的ナ問題トシテ只今

野中君ノ言ハレルヤウナ、長ク持タナイヤ
ウナサウ云フコトニ付キマシテハ、是ハ此
本法ノ關スル限リデハアリマセヌ、此法律
ハ商工大臣ガ屢々答辯ヲ申上ゲテ居ルヤウ
ニ、肥料製造業者ガ——生産者ガ澤山アル
場合ニ、其生産者ニ團體ヲ作ラシテ、サウ
シテソレニ向ッテ量及ビ價格ニ付テ統制ヲ
行フ、斯ウ云フノガ本旨デ、其趣意デ以テ第
一條ヨリ末條マデ出來テ居ル、此法律ヲ實
行スルコトニ依ッテ、農民ニ如何ナル影響ヲ
及ボス、生産者ニ如何ナル影響ヲ及ボス此
點カラ觀察シテ、商工當局モ亦吾々ト致シ
マシテモ、現時ノ事情、海外ノ事情、總テノ
事情ヲ考ヘテ、生産者ニ付テノコトヲ考慮
スル、ケレドモ根本ニ於テハ肥料ノ低廉且
ツ豊富ナルコトヲ希望スル、此點ニ於キマ
シテ、低廉ナル肥料ヲ供給シ、又豊富ニ之
ヲ供給スル、現在以上ニ之ヲヤル、此點ハ
農民ニ對シテ利益ヲ與ヘル、即チ消費大衆
ニ對シテ利益ヲ與ヘル、斯ウ云フ見地ノ下
ニ此法案ヲ提出シ、又法案自體ノ上カラシ
テ、サウ云フ風ニ書カレテ居ルノデアリマ
ス、唯此事ニ付テ、私ハ前ノ委員會ニ出テ
居リマセヌデシタガ、段々御話ノ點ヲ綜合

シテ見マス、大キナ資木家ガ居ッテ、ソレ等ノ爲ニ掣肘ヲ受ケテ云々ト云フコトガアリマスケレドモ、是ハ政府ノ當局ノ決心次第アリマス、私共ハ此法案ヲ提出スル場合ニ、左様ナコトガアルカナイカハ別トシテ、是ハ法律ノコトヲ忠實ニ實行スルト云フ商工大臣ノ御言明ヲ以テ、之ヲ御信ジ下サル外ハナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル、消費大衆ニ確ニ利益ガアル、斯ウ云フ意味ニ於テ吾々ハ之ヲ支持シテ居ルノデアリマスカラ、此意味ニ御諒承ヲ願ヒタイ

○野中委員 其決心デナケレバ又此法律案ハ出マイト思ッテ居ル、同時ニ又當局カラ見マシテモ果シテ是ガ消費大衆ノ爲ニ利益ニナルカドウカ、色々當局ト質問應答ヲシテ果シテ是ガナルト云フナラバ、ソコデ本案ニ賛成スル、若シナラヌナラバ之ニ對シテハ反對スル、斯ウ云フ結論ニ到達スルノデアリマス、ソレデスカラ勿論御出シニナル時ニ、初メカラ是ハ消費大衆ノ爲ニナラヌ、サウ云フ積リデオ出シニナルナラバ、是ハ間違ッテ居ルト思ヒマスガ、賢明ナル農林、商工兩大臣ガ居ラレルノデアリマスカラ、正シクサウ云フ積リデ御出シニナッタニ相違ナイ、併ナガラ私共ハ御出シニナッタ意味ヲ色々吟味ヲシマシテ、質問應答ヲ致シ

マシテ、木當ニ是ガ消費大衆ノ爲ニナルナラバ之ニ御賛成申上ゲルシ、又、本當ニナラナイト云フ結論ニ到達シタナラバ已ムラ得ズ個人的ニハ非常ニ尊敬スル方デアリマスカ、大衆ノ爲ニハ爲ニナラナイカラ反對スル、サウ云フ結論ニ到達スルノデアリマス、意味ハ能ク分リマシタ、農林大臣トシテ又商工大臣トシテハ、ソレデナクテハナラヌト思フ、ソコデ私ハ此質問ヲ致シテ居ルノデアリマス、併シ農業經營ノ問題ハ是ハ他ノ問題デアッテ、肥料ト直接ノ問題デアリマセヌカラ、又斯ウ云フ問題ハ關聯事項ト言ッテ、時間ノ餘ッタ時ニ聽クモノデアリマシテ、斯ウ云フ時間ノ切迫シタ場合ニハ、餘リ外ノ御希望デモナイト考ヘマスカラ、其點ハ此程度ニシテ止メテ置キマス、第二條ノ「本法ノ適用ヲ受クル肥料ノ種類ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」此「命令ヲ以テ之ヲ定ム」ハ、説明デ以テ大體三種類デアルト云フコトハ分ッテ居ルガ、何デ此場合ソレヲハッキリ御書キニナラナクツカ、ソレニ對スル商工大臣ノ御意見ヲ伺ッテ置キマス、

○小川國務大臣 三種類ヲ命令ヲ以テ定メヨウトシテ居ルコトハ、御承知ノ通りデアリマスカラ其通りデアリマス、法律ガアリマシテモ尙ホ後ニ之ヲ他ノ種類ニマデ擴張

スル場合ニハ、命令デ行キマスカラ、今當分三種類ノ肥料ヲ考ヘテ居リマス

○野中委員 能ク分リマシタ、即チ現在ニ於テハ硫酸「アムモニヤ」、過燐酸石灰、窒素ト云フ三ツニ限定スルガ、時ニ依レバ更ニ之ヲ擴張スルト云フ御意思ヲ以テコ、ニ御書キニナラナクツカ、其返事ハ諒承致シマシタ、シテ見ルト今度ハドンナモノヲ此中ニ入レルヤウナ御考ガアリマセウカ、或ハ配合肥料ノヤウナモノヲ、將來ハ此中ニ入ルト云フ氣持ヲ以テオ作りニナッタノデアリマスカ、其點ヲ御伺致シマス

○小川國務大臣 今ハ三種類ダケト考ヘテ居リマス、配合肥料ハアリマセヌ

○野中委員 今ハ三種類デアリマスカ、將來ニモ亦其御考ハナイモノト拜承シテ宜シイノデアリマスカ

○小川國務大臣 今命令ヲ以テ定メントスルモノヲ申上ゲマシタナラバ、ソレデ宜カラウト思ヒマス、將來ノコトハ又將來其時ニ必要ニ依ッテ決リマス

○野中委員 其必要ノ肥料デゴザイマス、其必要ノ肥料ヲ現在ニ於テハ今言ッタ三種ニ限定サレテ居ルガ、斯ウ云フヤウナ統制サレル法律ノ中ニ、ドウシテモ配合肥料ガ入ラナケレバナラヌト考ヘル、本當ハ統制

スルノニ——此配合肥料ハ成程製造會社モ非常ニ多イ、個人デモ造ッテ居ル、ソレデスカラ法律デ以テ統制スルコトハ困難デアアリマセウガ、此配合肥料ガ非常ニ曲物デアハ、價格ニ於テモ硫酸「アンモニヤ」ハ一年ニ五千五百萬圓、配合肥料ハ實ニ四千萬圓ニナッテ居ル、非常ナ金額ノモノデアアル、而シテ此配合肥料ハ現在色々ナ肥料ヲ配合スルノデアリマスカラ、時ニ依ッテ中々變化シ非常ニ危險デアアル、又私ヲシテ言ハシムルナラバ、斯ウ云フ配合肥料ト云フモノハ、ヤハリ法律ノ中ニ入レルノガ適當デハナイカト考ヘテ居ル、此配合肥料ハ成程今直グ劃一的ニハ中々法律ノ中ニ、或ハ商工省ノ命令ノ中ニ、或ハ商工省ノ事務官ノ監督ノ下ニ置クト云フコトハ、ムヅカシイカモ知レマセヌ、ムヅカシイカモ知レヌガ、將來發展シテ行クモノハ此配合肥料デアッテ、學問ガ進歩スレバスル程、此配合肥料ハ農家ニ使用サレルノデハナイカト考ヘル、ソレデスカラドウシテモ是ハ肥料政策トシテ、非常ニ重要ナル部門ニ入ッテ來ルト考ヘル、今ハ商工大臣ハ其御意見ダケデアルトスレバ是ダケデアアルガ、配合肥料ニ付テハ將來御入レニナルト云フヤウナ御氣持ハ、現在

御入レニナルト云フヤウナ御氣持ハ、現在

御持チニナッテ居リマセヌカ

○小川國務大臣 配合肥料ハ事實上困難ナルノミナラズ、三種ノ肥料ヲ統制スルコトニ依ッテ、大體其目的ヲ達シ得ルカト思ヒマス、是ガ故ニ其中ニ入レナイノデアリマス

○野中委員 此統制ヲ以テ大體出來ルト云フコトデアルガ、ソレハ私ハ無理ダト思フ、勿論原料ハ大體此三ツデアリマス、大部分ノ原料ハ是デアルガ、併シ配合肥料ハ水ニ分解スル程度トカ何トカ云フコトヲ能ク調ベナイト、徒ラナル人ノ宣傳ニ依ッテ

農家ガ之ヲ買込ム、ソレデ米ガ十分ニ出來ナイト云フヤウナ結果ヲ齎スコトガ往々アル、ソレデアルカラ本當ニ農村ノ爲メヲ思ヒ、農家ノ幸福ヲ思フナラバ、良イ肥料ヲ與ヘテヤラウト云フ氣持ガアルナラバドウシテモ配合肥料コソ國家ノ監督ノ下ニ正シイ所ノ製法デ以テ、綿密ナル検査ヲシテ配給スルヤウナ具合ニシナケレバナラスト考

ヘルノデアリマス、併シ商工大臣ハ今ハヤル意思ガナイト云フナラバ、是ハ其御意見デアルナラバ已ムヲ得ナイ、唯三種ノミ此肥料法ノ中ニ入レルノデアルト云フコトダケヲ考ヘテ置キマスガ、是カラ先ハ確ニ問題トナルモノデアルカラ御注意置キヲ願ッ

テ置キマス

○小川國務大臣 配合肥料ノ品種取締ハ、肥料取締法ニ依ッテ監督ヲ致シマスカラ、此法律ハ肥料ノ需給ノ圓滑、價格ノ公正ヲ圖ルコトヲ目的ト致シマスカラ、配合肥料ノコトハ決メマセヌ

○河野委員 委員長議事進行ニ付テ……

〔野中委員「一寸」ト呼フ〕

○矢野委員長代理 河野君ニ發言ヲ許シマス

○河野委員 議事進行ニ付テ——本日ハ大分時間モ經過致シマシカラ、此程度デ散會セラレマシテ……

〔松田委員「一寸」ト呼フ〕

○矢野委員長代理 河野君ニ發言ヲ許シテアリマス

○河野委員 尙ホ引續キ明日開會致シマシテ、其際陸軍大臣其他要求ノアリマス大臣ニ於テ出席セラレルヤウニ委員長ニ於テ御取計ヒアランコトヲ希望致シマス

○矢野委員長代理 河野君ノ動議ノ通り、今日ハ是ニテ散會致シタイト思ヒマス、明日ハ午前十一時カラ開會致シタイト思ヒマスガ、皆サンノ御同意ヲ得ラレマセウカ

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○矢野委員長代理 ソレデハ動議ノ如ク、

本日ハ是ニテ散會ヲ致シマス
午後六時散會

昭和十一年五月十五日印刷

昭和十一年五月十六日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社